

さっぽろ障がい者プラン進捗状況

障がい者保健福祉計画

【ルビあり版】

(平成26年5月調査)

札幌市

もくじ
目次

ぶんや りかい そくしん
分野1 理解促進

- 1 啓発・広報活動、福祉教育などの推進 1
2 公共サービス従事者などに対する理解促進 4
3 障がいのある人に対する権利擁護等に係る啓発・広報 5
4 ボランティア活動・社会貢献活動の理解促進 7

ぶんや せいかつ しえん
分野2 生活支援

- 1 個々のニーズに対応した支援体制、サービス提供基盤の整備 9
2 施設入所者・精神科病院入院患者の地域生活への移行推進 18
3 福祉用具などの普及促進・利用支援・研究開発支援 22
4 地域福祉を担う人材育成・確保 24

ぶんや ほけん いりよう
分野3 保健・医療

- 1 障がいの原因となる疾病の予防対策、早期発見・早期療育の充実 25
2 障がいに対する適切な保健・医療サービスの充実 30
3 精神保健・医療の充実 32

ぶんや せいかつ かんきょう
分野4 生活環境

- 1 バリアフリーに基づくまちづくりの推進 36
2 雪対策、災害時等の安全対策の推進 43

ぶんや きょういく いくせい
分野5 教育・育成

- 1 ライフステージに応じた相談支援体制の充実 49
2 早期療育の充実 51
3 学校教育の充実 55
4 卒業後の支援(再掲のみ) 56

分野6 雇用・就労

1 個々のニーズに対応した就労相談支援体制の充実 57

2 雇用の場の拡大(一般就労、福祉的就労) 58

3 福祉施設から一般就労への移行推進 60

分野7 情報・コミュニケーション

1 情報バリアフリー化の推進 62

2 情報提供の充実 64

3 コミュニケーション支援体制の充実 66

分野8 スポーツ・文化

1 スポーツ・文化芸術活動・生涯学習活動に対する支援 67

障がい福祉計画 サービス見込み量一覧 72

分野1 理解促進

基本施策1 啓発・広報活動、福祉教育などの推進

ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
1	こうほうし こうほう ばんぐみ 広報誌、広報番組、 ほーむぺーじ ホームページなどを つう じょうほう 通じた広報	<p>しょう たい しゃかい ぜんたい りかい うなが こうほうし こうほう ばんぐみ ほーむぺーじ かくしゅ ばいたい つう かん 障がいに対する社会全体の理解を促すため、広報誌、広報番組、ホームページなどの各種媒体を通じて、関 けいほうれい きつぽろし しょう しゃ しさく どう せつきよくてき こうほう 係法令や札幌市の障がい者施策等を積極的に広報する。</p> <p>また、じょうほうていきょう さい じょうげん りゆうい しょう かのた ふく ひと せいせい じょうほう 情報提供に際しては、わかりやすい表現などに留意し、障がいのある方も含めたあらゆる人が市政情報 を得やすいよう工夫する。</p> <p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>● 広報さっぽろ こんげつ にゆうす かいご ひつよう かのた しょう かのた だ しえん しょうしゅう たいしやう かくだい ・今月のニュース：介護が必要な方や障がいのある方のごみ出しを支援する「さわやか収集」の対象を拡大（26 ねん がつごう 年3月号）</p> <p>とびら しょう かのた ささ さぽーたー ねん がつごう ・まちづくりのトビラ：障がいのある方を支えるサポーターになろう（26年1月号）</p> <p>さつぽろし し しょう かのた しゅうしよくしえん せみなー からふるぶれいんあーとふえす しょう しゃ ふく ・札幌市からのお知らせ：「障がいのある方の就職支援セミナー」「カラフルブレインアートフェス」「障がい者福 し せいせつ せいさく せいひん ほんばい しょう しゃ こよう とお きぎよう かんが ふおーらむ たすう 祉施設で制作した製品の販売」「障がい者雇用を通して企業づくりを考えるフォーラム」など多数</p> <p>● 広報ラジオ番組 ぽっぷあつぷ げんき かふえ ほん もり すまいる ふくし じよせつ ・ポップアップさっぽろ：元気カフェ本の森（H25.4.4） ・スマイルさっぽろ：福祉除雪（H26.2.11）</p> <p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定（見通し）</p> <p>こんご かんれん けいかく じゅうよう しさく かんけい ぶきよく れんけい きやうか こうかてき こうほう ばいたい しゅほう もさく 今後も関連計画・重要施策について、関係部局との連携を強化し、より効果的な広報媒体・手法を模索しなが ら、せつきよくてき しみん じょうほうていきょう おこな ら、積極的に市民へ情報提供を行っていく。</p>	せい こうほう ぶ 政) 広報部

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
2	でまえ こうざ どう かつよう 出前講座等を活用 した障がい福祉施 策の周知	でまえ こうざ どう ししょくいん ちいき でむ しょう ふくし かん とりくみ どう しょうかい しみん じょうほうきょうゆう 出前講座等により市職員が地域に出向いて、障がい福祉に関する取組等について紹介し、市民と情報共有す る。	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 福祉部障がい 福祉課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		しょう ふくし しさく どう かか こうざ けん じっし 障がい福祉施策等に係る講座を26件実施。	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
へいせい ねんど どうよう とりく よてい 平成25年度と同様の取組みを予定			
ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
3	ふくし きょういく 福祉教育のための 教材の作成・配布 (福祉読本など)	ふくし けいはつ はか しょう ひと こうれいしゃ たい ただ ちしき りかい そくしん はか まいとしょうがっ 福祉の啓発を図るとともに、障がいのある人や高齢者に対する正しい知識の理解促進を図るため、毎年小学 校高学年用の福祉読本「違いを知り合うためのバリアフリー大研究」を発行している。	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 福祉部障がい 福祉課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		しない かくしょうがっこう ようご がっこう はいふ 市内の各小学校・養護学校へ配布	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
ねんど どう ないよう よてい 25年度と同内容を予定。			

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
4	しょうがいしゃしゅうかん きねん じぎょう 障害者週間記念事業の実施	しょうがいしゃもんたい かん しみん りかい にんしき ふか しょうがいしゃ ふくし こうじょう はか がいとうびーあーせう しゃ せい 障がい者問題に関する市民の理解と認識を深め、障がい者福祉の向上を図るために、街頭PR(障がい者の制作した作品の街頭配布)、あんま・マッサージ治療の無料奉仕、楽芸会(障がい者の文化芸術活動発表会)、啓発ポスター掲示等の事業を行っている。	ほしょう ほけん 保)障がい保健 ふくし ぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		<p>がいとうびーあーふく くやくしょ しゅうへん えきまえどおり ちか ぼこう くらかん けい こ せいひん はいふ 街頭PR: 各区役所周辺、駅前通地下歩行空間にて、計5,500個の製品を配布</p> <p>あんま・マッサージ治療の無料奉仕を100名に実施</p> <p>けいはつ ぼすたー くやくしょ た しせつ まい そうふ けいじ いらい 啓発ポスター: 区役所その他の施設に800枚を送付し、掲示を依頼</p> <p>このほか、札幌市の実施する以下の事業を障害者週間記念事業の関連事業(いわゆる冠事業)として実施した。</p> <p>1 げんき しょうぶ しゅうねん きねん いべんと じっし とくれい こがいしゃ ふえあ じっし 元気ショップ7周年記念イベント(H25.12.3～6実施) 2 特例子会社フェア(H25.12.3～9実施)</p> <p>3 ゆうびんきょく でまえ げんき しょうぶ じっし 郵便局における出前「元気ショップ」(H25.12.3～6実施)</p> <p>4 しゅりー みせ おおどおり ちか てんかいてんおよ おーぶにんぐいべんと じっし 「シュリーの店」大通地下店開店及びオープンイベント(H25.12.10実施)</p> <p>5 しょうがいの ある なた こうえん かい きおく しょうがい はなよめ さいご じょうえいかい かいさい じっし 障がいのある方による講演会・「記憶障害の花嫁 最後のほほえみ」上映会開催(H25.12.14実施)</p>	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		ねんど どうないよう よてい 25年度と同内容を予定。	

基本施策2 公共サービス従事者などに対する理解促進

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんどう か 担当課
1	ふくし さーびす ていきょう 福祉サービス提供 事業者等に対する 研修の実施	<p>きょたく かいご じぎょう しょ さーびす ていきょう せきにんしゃ どう たいしやう りやうしや たちば た ほんにんちゆうしん こべつ しえん けいかく さく 居宅介護事業所のサービス提供責任者等を対象として、利用者の立場に立った本人中心の個別支援計画作 成のあり方について研修を行う。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>きそ けんしゅう だい かい めい だい かい めい だい かい めい 【基礎研修】・第1回 32名 ・第2回 29名 ・第3回 30名</p> <p>おうよう けんしゅう 【応用研修】・11/29 29名</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>きそ けんしゅう りやうしや たちば た ほんにんちゆうしん こべつ しえん けいかく さくせい かんが かつ まな 【基礎研修】利用者の立場に立った本人中心の個別支援計画作成の考え方を学ぶ。</p> <p>おうよう けんしゅう じゅこうしや かくじ じれい も よ くだい せいり かいけつ ほうほう けんどう りやうしや たちば 【応用研修】受講者が各自の事例を持ち寄り、課題を整理し、解決方法を検討することにより、利用者の立場に 立った本人中心の個別支援計画作成の質の向上を図る(1/22予定)。</p>	ほ しょう ほけんふ 保)障がい保健 くしぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課
2	しょう とうじや こう 障がい当事者の講 師派遣	<p>しょう しゃ りかい そくしん しょう しゃ じりつ しゃかい さんか そくしん はか もくてき じっし 障がい者への理解促進、障がい者への自立と社会参加の促進を図ることを目的として実施しているもので、障 がい当事者を対象として講師養成研修を実施した上で、該当研修終了者を講師として登録し、学校や企業、各 種団体が開催する研修会等の講師として派遣している。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>こうし ようせい とうろくすう めい こうし はけん かいすう かい こうし はけん にんずう めい の にんずう ・講師養成・登録数:13名 ・講師派遣回数:80回 ・講師派遣人数:123名(延べ人数)</p> <p>ちようこうしや すう めい の にんずう 聴講者数:3,732名(延べ人数)</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>ねんど どう ないやう よてい 25年度と同内容を予定。</p>	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 ふくし ぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課

基本施策3 障がいのある方に対する権利擁護等に係る啓発・広報

ばんごう 番号	じゅうてん とりぐみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんどう か 担当課
1	ほっかいどうしょう 北海道障がい者条 例の普及	<p>「北海道障がい者及び障がい児の権利擁護並びに障がい者及び障がい児が暮らしやすい地域づくりの推進に関する条例(北海道障がい者条例)」は、障がいのある方の権利擁護や障がいがあることを理由に差別、虐待を受けることのない暮らしやすい地域づくりを目的として、北海道が制定したものであり、本市としても道や関係機関と連携し、同条例の普及を図っている。</p> <p>また、「障害者あんしん相談運営事業」として、障がいのある方の権利擁護相談に応じる専門相談窓口を設置している(札幌市社会福祉協議会に委託して実施)ほか、各区保健福祉課及び市内の相談支援事業所(委託)でも障がいのある方からの相談を幅広く受け付けている。</p> <p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>●北海道障がい者条例の普及 北海道が作成したパンフレットの配布を行うほか、各種会議等において随時紹介を行っている。</p> <p>●障がい者あんしん相談 相談件数1,985件(権利擁護に関するもの以外を含む)</p> <p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>25年度と同内容を予定。 障害者差別解消法により、差別の解消のために必要な施策を実施することが国や地方公共団体の責務として規定されたことから、札幌市としても、法の成立を契機として、更なる取組を進めてまいりたい。</p> <p>また、取組を検討するに当たっては、障がいのある方の経験や意見を十分反映するとともに、北海道や地域における関係機関等とも連携し、市民の間で幅広い議論を重ねていくことにより、実効性のある施策の構築を図っていくこととしたい。</p>	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 福祉部障がい 福祉課

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
2	ふくし がいど とう さく 福祉ガイド等の作成・配布、各種相談 窓口の紹介	<p data-bbox="443 180 1921 288">しょうがいのある方の自立や社会参加等を目的とし、札幌市内で実施している最新の障がい福祉施策をまとめた「障がいのある方のための福祉ガイド」を、毎年市民向けに発行している。</p> <p data-bbox="443 308 1921 363">ねんど じっせき 25年度実績</p> <p data-bbox="443 371 1921 480">そうだん しえん じぎょうしょ かんけい きかん ゆうそう かくく ほけん ふくしか しせい かんこうぶつ こーなー つう きほ 相談支援事業所などの関係機関に郵送するとともに、各区保健福祉課や市政刊行物コーナーなどを通じて希望者に配布</p> <p data-bbox="443 488 1921 544">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p data-bbox="443 552 1921 608">ねんど どうないよう よてい 25年度と同内容を予定。</p>	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 福祉部障がい 福祉課
3	しょうがいのとうじしゃ とう 障がい当事者等の 意見反映	<p data-bbox="443 624 1921 791">しょうがいのある方をはじめ市民の方の意見が市政に反映されるよう、市民の声を聴く機会の充実を図る。具体的な取組の例としては、障がい者によるまちづくりサポーター制度を実施している。</p> <p data-bbox="443 799 1921 855">ねんど じっせき 25年度実績</p> <p data-bbox="443 863 1921 919">つぎ とりくみ じっし おも 次の取組を実施。(主なもののみ)</p> <p data-bbox="443 927 1921 983">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p data-bbox="443 991 1921 1031">へいせい ねんど どうよう とりく よてい 平成25年度と同様の取組みを予定している。</p>	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 福祉部障がい 福祉課

基本施策4 ボランティア活動・社会貢献活動の理解促進

番号 重点取組名	目的	担当課
1 【計画記載名称】 ボランティア研修センターの運営 【現名称】 ボランティア振興事業	<p>多様化する福祉ニーズと高まるボランティア活動への期待に応えるため、ボランティア活動の普及啓発・相談・登録・需給調整のほか、ボランティア活動機材の貸出し、人材養成のための研修等を行っている。</p> <p>25年度実績</p> <p>・年間研修数:293講座(出張研修含む) ・受講人数:10,643人 ・貸室利用件数:1,035件</p> <p>26年度予定(見通し)</p> <p>平成26年4月にボランティア研修センターと札幌市社会福祉協議会が運営するボランティアセンターが統合し、札幌市社会福祉協議会が運営するボランティア活動センターが設置された。</p> <p>平成26年度はボランティア活動センターがボランティア研修事業を引き継ぎ、事業を運営していく。</p> <p>※平成26年度当初計画研修数:152講座(このほか出張研修を随時実施予定)</p>	総務部総務課
2 まちづくり活動への支援(市民活動サポートセンターの運営・さぽーとほっと基金)	<p>市民が地域の課題などの解決に向けて自ら行動する「市民自治が息づくまちづくり」を目標としている本市において、障がい者支援団体を始めとした営利を目的とせず自発的に公益的な活動を行う市民活動団体は、そのまちづくりの重要な一翼を担うことから、市内の市民まちづくり活動団体が地域の課題などの解決に向けて自ら行動するための支援を充実させることを目的とする。</p> <p>市民活動サポートセンターはこの市民活動団体を支援する総合拠点施設として平成15年度に設置。主な機能として、「情報提供・相談機能」「交流活動支援機能」「研修学習機能」「市民活動団体支援機能」があり、平成18年度から指定管理者制度を導入し、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会に管理運営を委託している。</p> <p>また、さぽーとほっと基金は、事業者や市民の寄附によって、福祉や子育てなどのまちづくり活動を行う市民活動団体への助成制度である。</p>	市民自治推進室市民活動促進担当課

ねんど じっせき
25年度実績

【市民活動サポートセンターの運営】

センター利用者は78,734人

事務ブースは19ブースを提供。

無料の会議コーナーの利用件数は、1,824件で、利用率は85.2%であった。

市民活動を行う際の情報提供や相談を受けているほか、市民活動者、団体間の情報交換や交流を図る事業（「エルプラまつり2013」での市民活動団体の活動紹介など。15団体参加、来場者数9,182名）や市民活動に関する講座（活動資金の調達をテーマとしたポイント支援講座を実施した。7回実施、参加者数140名）や企画事業（サロン事業を実施した。9回実施、参加者数120名）を実施した。

【さぽーとほっと基金】

市民や企業などからの寄附を原資として、市民まちづくり活動団体への助成事業を実施した。

寄附の内容 331件 101,761,319円

助成の内容 123事業 94,020,731円

ねんど よてい みとお
26年度予定（見通し）

【市民活動サポートセンターの運営】

平成26年度に指定管理者の更新を行ったことから、今後も引き続き、市民活動を総合的に支援する拠点として、利用者から寄せられる意見もふまえながら、市民活動団体のニーズを的確に反映した事業運営を指定管理者と連携して行っていく。

また、平成24年度から札幌市がNPO法人の所轄庁となったことから、センターでは法人に関する情報公開を行うとともに、事業報告書の取次ぎ等も行っており、今後はNPOに関する市民活動相談の充実を図る等、よりいっそう市民活動の支援機能を強化する。

【さぽーとほっと基金】

引き続き市民や企業などからの寄附を原資として、市民まちづくり活動団体への助成事業を実施している。

分野2 生活支援

基本施策1 個々のニーズに対応した支援体制、サービス提供基盤の整備

ばんごう 番号	じゅうてん とりぐみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
1	そうだん しえん じぎょう じゆ 相談支援事業の充 うじつ かんけい きかん れん 実・関係機関の連 けいたいせい きょうか 携体制の強化	しょう がた あんしん せいかつ 障がいのある方が安心して生活することができるよう、相談支援事業の充実と、関係機関の連携による相談支 ん たいせい きょうか はか 援体制の強化を図る。 かくしゆ じぎょう じしつ じりつ しえん きょうぎかい ちゆうしん かんけい きかん そうご れんけいたいせい きょうか はか てきせつ 各種事業の実施にあたっては、自立支援協議会を中心とした関係機関相互の連携体制の強化を図り、適切な しえん ていきよう 支援を提供。	ほ しょう ほけんふ 保)障がい保健 くしぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		しょう しゃ そうだん しえん じぎょう ・障がい者相談支援事業 へいせい ねん がつ きかん そうだん しえん せんたー しんせつ ごうけい しょう そうだん しえん けんすう けん ねんどまつ とうろく しゃすう 平成25年7月に基幹相談支援センターを新設し、合計19か所。相談支援件数54,193件、25年度末の登録者数 4,809人。また、地域保健活動推進事業と連携するため、地域支援員を3区3か所の相談支援事業所に合計3名 を配置。 しょう じ とうりょういく しえん じぎょう しょう じしつ ほうもん けん がいらい けん しせつ しえん けん ・障がい児等療育支援事業・・・5か所で実施。訪問101件、外来264件、施設支援336件。 じりつ しえん きょうぎかい せつち ず がいどぶつく さくせい かくぶかい かつどう しえん とう ・自立支援協議会・・・設置済み。ガイドブック作成、各部会活動支援等。 ちいき せいかつ しえん せんたー してい かんりしゃ うんえい まつ してい かんり ・地域生活支援センターさっぽろ・・・指定管理者により運営(H24.4～H28.3末まで指定管理)	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		しょう しゃ そうだん しえん じぎょう ・障がい者相談支援事業 へいせい ねん がつ しょう しんせつ きかん そうだん しえん せんたー あ ごうけい しょう そうだん しえん けんすう けん ねんど 見込み)。また、地域保健活動推進事業と連携するため、地域支援員を10区10か所の相談支援事業所に合計10 名配置。 ほか へいせい ねんど どうよう じぎょう じしつ よてい この他、平成25年度と同様の事業を実施予定。	

ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名		たんとう か 担当課
2	しょうがい ふくし さーびす 障害福祉サービス をはじめとした各種 サービスの円滑な 提供	72～76ページを参照	ほしょう ほけんふ 保)障がい保健 くしぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課
ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
3	じゅうど しょう 重度の障がいのあ る方に対する支援 (パーソナルアシ スタンス事業)	<p>じゅうど しんたいしょう しゃ ちいき いこう すいしん ちいき せいかつ しえん もくてき さつぼろし どくじ そうせつ ゆうしょう ぼらんていあ 重度身体障がい者の地域移行の推進と地域生活支援を目的として、札幌市独自に創設した有償ボランティア 等の地域福祉力を活用した介助制度。</p> <p>りようしゃ じゅうど しんたいしょう しゃ じゅうど ほうもん かいご しきゆう けつてい じかん いちぶ きんがく ふ か きつぼろし ちよ 利用者である重度身体障がい者は、重度訪問介護の支給決定時間の一部を金額に振り替え、札幌市から直 接支給される介助費用の範囲内で介助報酬額を自ら決定し、地域の介助者と直接契約を締結する。</p> <p>ほん じぎょう かいじょしゃ へるばー しかく とう ひつよう な ちいき かいじょしゃ かいじょ う 本事業は介助者のヘルパー資格等を必要としておらず、慣れた地域の介助者から介助を受けることができ、ま た、必要な介助体制を自ら組み立てることができる。加えて、事業所を利用した場合に必要な間接経費がな く、介助者の時給の設定によっては、従来よりも介助時間数を延伸することが可能となる。</p> <p>さつぼろし しょう しゃ だんたい いたく せつち びーえー さぼーとせんたー りようしゃ かいじょしゃ まっちゃんぐ かくしゆ そうだん しえ 札幌市が障がい者団体に委託して設置したPAサポートセンターが利用者と介助者のマッチングや各種相談支 援を行っている。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>りよう しゃ すう めい かいじょ とうろく しゃ すう めい へいせい ねん がつまつ じてん ・利用者数 43名 ・介助登録者数 356名(※いずれも平成26年3月末時点)</p> <p>いこう じかんすう ひとり へいきん じかん つき りよう じかんすう ひとり へいきん じかん つき ・移行時間数(一人あたり平均) 17時間/月 ・利用時間数(一人あたり平均) 271時間/月</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>じゅうど ほうもん かいご たいしょうしゃ かくだい ともな とうがい じぎょう たいしょうしゃ かくだい けんとう おごな あんけーと ちょうさ 重度訪問介護の対象者拡大に伴い、当該事業についても対象者の拡大検討を行っており、アンケート調査の 実施を予定している。</p>	ほしょう ほけんふ 保)障がい保健 くしぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
4	いりょうてき けあ ひつよう 医療的ケアが必要 じゅうしょえんしんしょう な重症心身障がい かのた たい のある方に対する ちいき せいかつ しえん じゆ 地域生活支援の充 うじつ けんとう 実の検討①	じゅうしょえんしんしょう じ しゃ ちいき せいかつ いとな につちゆうかつどう ば せいかつ かいご じぎょうしょ れすぱいと 重症心身障がい児(者)が地域生活を営むことができるよう、日中活動の場となる生活介護事業所やレスパイト びす ふだん かいご かぞく とう か かいご おこな さびす にな たんき にゆうしょ じぎょうしょ かくだい はか ケアサービス(普段介護している家族等に代わり介護を行うサービス)を担う短期入所事業所の拡大を図る。 ① じゅうしょえんしんしょう しゃ うけいれ そくしん じぎょう 重症心身障がい者受入促進事業 せいかつ かいご たんき にゆうしょ じぎょうしょ かんごし かいはい ばあい ほじよ じっし へいせい ねんど しゅうりょうよてい 生活介護・短期入所事業所が看護師を加配した場合に補助を実施。※平成26年度に終了予定 ② じゅうしょえんしんしょう じ しゃ ちいき せいかつ しえん じぎょう 重症心身障がい児(者)地域生活支援事業 たんき にゆうしょ じぎょうしょ しせつ せつび せいび また いりょう きき とう せいび こうにゆう ばあい ほじよ じっし 短期入所事業所の施設設備整備又は医療機器等の整備を購入した場合に補助を実施。 ③ じゅうしょえんしんしょう しゃ ちいき せいかつ さびす きばん せいび じぎょう 障がい者地域生活サービス基盤整備事業 じゅうじつ せつび ゆう せいかつ かいご およ たんき にゆうしょ へいせつ じぎょうしょ しんちく せいび ひ いちぶ ほじよ じっし 充実した設備を有する生活介護及び短期入所(併設)事業所の新築整備費の一部に補助を実施。 ねんど じっせき 25年度実績 じゅうしょえんしんしょう じ しゃ じゅうじつ ちいき せいかつ いとな じゅうしょえんしんしょう しゃ うけいれ そくしん じぎょう 重症心身障がい児(者)が充実した地域生活を営むことができるよう、「重症心身障がい者受入促進事業」によ せいかつ かいご たんき にゆうしょ じぎょうしょ かんごし かいはい ばあい ほじよ じっし り生活介護・短期入所事業所が看護師を加配した場合に補助を実施した。 ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し) じゅうしょえんしんしょう しゃ うけいれ そくしん じぎょう くわ あら じゅうしょえんしんしょう じ しゃ ちいき せいかつ しえん じぎょう およ しょう 「重症心身障がい者受入促進事業」に加え、新たに「重症心身障がい児(者)地域生活支援事業」及び「障がい しゃ ちいき せいかつ さびす きばん せいび じぎょう かいし じゅうしょえんしんしょう じ しゃ ちいき せいかつ かんきょう せいび はか 者地域生活サービス基盤整備事業」を開始し、重症心身障がい児者の地域生活環境の整備を図る。	ほ しょう ほけんふ 保)障がい保健 くしぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課
4	いりょうてき けあ ひつよう 医療的ケアが必要 じゅうしょえんしんしょう な重症心身障がい かのた たい のある方に対する ちいき せいかつ しえん じゆ 地域生活支援の充 うじつ けんとう 実の検討②	もくてき いりょうてき けあ ひつよう じゅうど しょうが いしゃ につちゆうかつどう とう じゅうじつ はか 目的:医療的ケアを必要とする重度の障がい者の日中活動等の充実を図る。 ないよう せいかつ かいご たんき にゆうしょ じぎょうしょ かんごし かいはい ばあい かんごし かのた じんけんひ いちぶ じよせい 内容:生活介護、短期入所事業所が看護師を加配した場合に、看護師に係る人件費の一部を助成する。 ねんど じっせき 25年度実績 けいぞく ほじよ せいかつ かいご かしよ たんき にゆうしょ かしよ しんき ほじよ せいかつ かいご かしよ ・継続補助:生活介護11箇所・短期入所1箇所 ・新規補助:生活介護5箇所 ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し) せいかつ かいご かしよ たんき にゆうしょ かしよ たい けいぞく ほじよ じっし よてい ・生活介護16箇所、短期入所1箇所に対し継続補助を実施予定。	ほ しょう ほけんふ 保)障がい保健 くしぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
5	しょうがいのある方の 高齢化に対する支 援	<p>しょうがいのある方への市民理解の促進を図り、自立生活を地域全体で支えていくため、地域住民による有償ボランティア活動を推進する仕組みを整備する。(地域ぬくもりサポート事業)</p> <p>札幌市は、利用者と地域の有償ボランティアを結びつける「管理機関(地域ぬくもりサポートセンター)」を設置し、利用者等の募集、マッチング、研修の実施などを進める。利用者は、家事の援助や話し相手、近隣への送迎といった支援を有償ボランティアに依頼し、1回の支援に対して500円を直接支払う。</p> <p>平成24年度に、地域を限定(幌西・南円山地区)してモデル事業をスタートし、平成25年7月から中央区全域に実施地域を拡大。さらに、平成26年7月からは、南区にも拡大を予定している。</p> <p>この事業では、障害者総合支援法や介護保険法では対象とならない、話し相手、除雪、大掃除などの支援を広く対象としているほか、しょうがいのある高齢者本人はもとより、本人支援に資するものであれば家族支援も対象としている。</p> <p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>りようしゃ 50名(うち60歳以上9名) かいじょしゃ 111名 総支援件数 253件</p> <p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>実施地域の段階的な拡大に伴い、本事業が徐々に地域や関係機関に浸透しており、登録者や支援件数も増加傾向にあり、本年7月以降、実施地域を南区全域に拡大することで、更なる増加が見込まれる。</p> <p>モデル事業での検証結果を踏まえ、平成27年度以降、実施地域を拡大する予定。</p>	ほしょうがい保健 福祉部しょうがい 福祉課

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
6	いどう しえん じぎょう かく 移動支援事業の拡 じゅう けんとう 充の検討	<p>たんどく がいしゆつごんなん しやう しや じ しやかい せいかつじやうひつよう ふかけつ がいしゆつおよ よか かつどう しやかい さんか がい 単独では外出困難な障がい者(児)が、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動や社会参加のための外 しゆつ さい がいどへるばー はけん がいしゆつじ ひつよう いどう かいじよ およ がいしゆつ ともな ひつよう なる み まわ 出をする際に、ガイドヘルパーを派遣して、外出時に必要となる移動の介助及び外出に伴って必要となる身の回 りの介護を行う。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>いどう しえん ぜんたい じつ りやう しや すう にん ねんかんのべ りやう じかん じかん (移動支援全体) ・実利用者数 3,187人 ・年間延利用時間 367,133時間</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>いどう しえん ぜんたい じつ りやう しや すう にん ねんかんのべ りやう じかん じかん (移動支援全体) ・実利用者数 3,100人 ・年間延利用時間 356,776時間</p>	ほ しやう ほけんふ 保)障がい保健 くしぶしやう 福祉部障がい ふくしか 福祉課
7	ぼらんていあ とう ちい ボランティア等の地 き ふくし りよく かつよう 域福祉力を活用し しえん たいせい じゅうじつ た支援体制の充実 けんとう の検討	<p>しやう かつた しみん りかい そくしん はか じりつ せいかつ ちいき ぜんたい ささ ちいき じゆうみん ゆうしやうぼら 障がいのある方への市民理解の促進を図り、自立生活を地域全体で支えていくため、地域住民による有償ボ ランティア活動を推進する仕組みを整備する。(地域ぬくもりサポート事業)</p> <p>んていあ かつどう すいしん しく せいび ちいき さぼーと じぎょう 札幌市は、利用者と地域の有償ボランティアを結びつける「管理機関(地域ぬくもりサポートセンター)」を設置 し、利用者等の募集、マッチング、研修の実施などを進める。利用者は、家事の援助や話し相手、近隣への送迎 といった支援を有償ボランティアに依頼し、1回の支援に対して500円を直接支払う。</p> <p>へいせい ねんど ちいき げんてい こうせい みなさるやま ちく もでる じぎょう すたーと へいせい ねん がつ ちゆうおうく ぜんいき 平成24年度に、地域を限定(幌西・南円山地区)してモデル事業をスタートし、平成25年7月から中央区全域に 実施地域を拡大。さらに、平成26年7月からは、南区にも拡大を予定している。</p> <p>じぎょう しょうがいしや そうごう しえん ほう かいご ほけん ほう たいしやう はな あいて じよせつ おおそうじ しえん ひろ この事業では、障害者総合支援法や介護保険法では対象とならない、話し相手、除雪、大掃除などの支援を広 く対象としているほか、障がいのある高齢者本人はもとより、本人支援に資するものであれば家族支援も対象と している。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>りやうしや めい かいじよしや ちいき さぼーたー めい そう しえん けんすう けん ・利用者 50名 ・介助者(地域サポーター) 111名 ・総支援件数 253件</p>	ほ しやう ほけんふ 保)障がい保健 くしぶしやう 福祉部障がい ふくしか 福祉課

		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		じっし ちいき だんかいてき かくだい ともな ほんじぎょう じよじよ ちいき かんけい きかん しんどう とうろく しゃ しえん けんすう ぞう 実施地域の段階的な拡大に伴い、本事業が徐々に地域や関係機関に浸透しており、登録者や支援件数も増 か けいこう ほんねん がつ いこう じっし ちいき みなみく ぜんいき かくだい さら ぞうか みこ 加傾向にあり、本年7月以降、実施地域を南区全域に拡大することで、更なる増加が見込まれる。 もでる じぎょう けんしやう けつか ふ へいせい ねんど いこう じっし ちいき かくだい よてい モデル事業での検証結果を踏まえ、平成27年度以降、実施地域を拡大する予定。	
ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
8	しょうがいのある方に たい けんり ようご に対する権利擁護、 ぎやくたい ぼうし たいさく すい 虐待防止対策の推 しん 進	しょう しゃ そうだん うんえい じぎょう せいねん こうけん せいど りよう しえん じぎょう あら しょう しゃぎやくたい ぼうし かん せん 障がい者あんしん相談運営事業、成年後見制度利用支援事業のほか、新たに障がい者虐待防止に関する専 もん そうだん まどぐち かいせつ しょう かた けんり ようご そうだん しえん たいせい きょうか はか 門の相談窓口を開設するなど、障がいのある方の権利擁護のための相談支援体制の強化を図る。	ほ しょう ほけんふ 保)障がい保健 くぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		しょう しゃ そうだん うんえい じぎょう けん ・障がい者あんしん相談運営事業・・・1,985件 せいねん こうけん せいど りよう しえん じぎょう しちやう もうしたてけんすう しょう ふくし か ぶん けん ・成年後見制度利用支援事業・・・市長申立件数(障がい福祉課分)4件 しょう しゃぎやくたい ぼうし せんたー うんえい じぎょう そうだん つうほう けん ・障がい者虐待防止センター運営事業・・・相談通報:87件	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		しょう しゃ そうだん うんえい じぎょう けん ・障がい者あんしん相談運営事業・・・2,000件 せいねん こうけん せいど りよう しえん じぎょう しちやう もうしたてけんすう しょう ふくし か ぶん けん ・成年後見制度利用支援事業・・・市長申立件数(障がい福祉課分)6件 しょう しゃぎやくたい ぼうし せんたー うんえい じぎょう そうだん つうほう けん ・障がい者虐待防止センター運営事業・・・相談通報:120件	

ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
9	あんしん 賃貸支援 事業の普及	<p>民間の住宅関係事業者に対して「北海道あんしん賃貸支援事業」の周知を行い、高齢の方や障がいのある方などを受け入れる民間賃貸住宅の登録を促す。</p> <p>※北海道あんしん賃貸支援事業</p> <p>高齢者、障がい者、外国人、子育て世帯など住宅の確保に配慮が必要となる方々の入居を拒まない民間賃貸住宅の登録やその仲介を行う協力店、入居や居住支援を行っている支援団体との情報を提供することで、住宅確保要配慮者の住宅探しなどの支援を行う事業。</p> <p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>1 北海道あんしん賃貸住宅 160件(1,358戸) 2 協力店 276件</p> <p>3 居住支援団体 18団体 4 賃貸住宅に対するエコリフォーム補助 5件</p> <p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>1 北海道あんしん賃貸住宅 175件(1,388戸) 2 協力店 283件</p> <p>3 居住支援団体 19団体 4 賃貸住宅に対するエコリフォーム補助 5件</p>	と 都) 市街地整備 部住宅課
10	消費者被害防止 ネットワーク事業	<p>地域に消費者問題に精通する消費生活推進員を配置し、関係機関とのネットワーク体制により、障がいのある方や高齢の方の消費者被害の早期発見と救済、未然防止を図る。</p> <p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>①相談: 障がい者相談支援事業所、民生委員等の関係福祉機関の方(見守る立場の方)が、障がいのある方や高齢の方の消費者被害を疑うケースを発見したときに、見守る立場の方からの相談を受け付け、必要に応じて実態調査を行った。102件(障がい:13件、高齢89件)</p> <p>②啓発: 障がいのある方や高齢の方の消費者被害の未然防止を目的に、講師派遣を希望する団体に消費生活推進員を派遣する出前講座(ミニ講座)等の啓発活動を行った。117件(障がい:6件、高齢:111件)</p>	し 市) 市民生活部 消費者センター

		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)		
		へいせい ねんど かつどう よてい 平成26年度活動(予定) そうだん けん しょう けん こうれい けん けいはつ けん しょう けん こうれい けん ・相談140件(障がい:20件、高齢:120件) ・啓発140件(障がい:20件、高齢:120件) しょう しゃほんにん む けいはつ しりょう さくせい はいふ ・障がい者本人向け啓発資料の作成・配布		
ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的		たんどう か 担当課
11	しょう じ しゃ しえん しさ 障がい児者支援施 く さいせいり いちげん 策の再整理・一元 か 化	こ みらい きょくとう しょかん じどう りょういく ぶもん どう ほけん ふくし きょく いかん しょう かつ らいふすてーじ 子ども未来局等が所管する児童療育部門等を保健福祉局に移管し、障がいのある方がそれぞれのライフス ひつよう しえん しさく けんとう たいせい しょう ふくし たんどう ぶ さいせいり いちげんか はか しょう じ しゃ テージで必要となる支援施策の検討体制を障がい福祉担当部において再整理、一元化を図り、障がい児、者の き め しえん しさく じつげん めざ 切れ目ない支援施策の実現を目指す。		ほ しょう ほけんふ 保)障がい保健 くぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課
		ねんど じっせき 25年度実績		
		へいせい ねんど ひらぎし しょう じ しゃ いりょう ふくし ふくごう しせつ かんせい はったつ いりょう せんたー いてん およ じどう しんりょうせんたー 平成25年度の平岸の障がい児(者)医療・福祉複合施設の完成、発達医療センターの移転及び児童診療セン とうごう き こ みらい きょく しょかん しょう じりょういく しさく ほけん ふくし きょく しかん よてい ターとの統合を期とし、子ども未来局の所管する障がい児療育施策を保健福祉局に仕官する予定であったが、 はったつ いりょう せんたー いてん とうごう へいせい ねんど とうしょ えんき そしき とうごう やく ねんかん おく 発達医療センターの移転統合が、平成27年度当初に延期されたことから、組織統合も約1年間遅れることとなっ た。		
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)		
		へいせい ねん がつ こ みらい きょく しょかん じどう はったつ しえん せんたー はったつ いりょう せんたー とう じどう りょういく しさく 平成27年4月に、子ども未来局が所管する4つの児童発達支援センターと発達医療センター等の児童療育施策 ぶもん ほけん ふくし きょく いかん とうごう ほけん ふくし きょく いちげんか しょう じ しゃ き め しえん しさく じつ 部門を保健福祉局に移管統合し、保健福祉局において、一元化に障がい児、者の切れ目のない支援施策の実 現を目指していく。		

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
12	はったつしょうがいしや しえん たい 発達障害者支援体 せいせいび じぎょう 制整備事業	<p>もくてき はったつしょう ひと しやかい じゅうぶんかつやく しえん たいせい と く 目的: 発達障がいのある人たちが社会で十分活躍できるよう、支援の体制づくりに取り組む。</p> <p>ないよう はったつしょう しや しえん かん かんけい きかん とう じょうほうていきょう いけん こうかん はったつしょう かつ さくひんてん じっし 内容: 発達障がい者支援に関する関係機関等での情報提供・意見交換、発達障がいのある方の作品展の実施 や普及啓発用冊子の作成。ペアレントメンター(親による親支援)の養成研修、巡回指導の実施等により地域の 支援体制の充実を図る。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>はったつしょう しや しえん かんけい きかん れんらく かいぎ かいさい かい ・発達障がい者支援関係機関連絡会議の開催(17回)</p> <p>ふきゅう けいはつ しょうさつし きかん しょうば つか とら まき く つか とら まき ぐわ あら がっこう つか とら まき ・普及啓発小冊子: 既刊「職場で使える虎の巻」「暮らしで使える虎の巻」に加え、新たに「学校で使える虎の巻」 が完成。各約5,000部配布</p> <p>さぽーとふあいる やく さつ はいふ ・「サポートファイルさっぽろ※」約3,000冊配布</p> <p>こ はったつ かん じょうほう せいちよう あ ほごしや きろく せいり ふあいる ※子どもの発達に関する情報を、成長に合わせて保護者が記録・整理できるファイル</p> <p>はったつしょう しや さくひんてん かいさい らいじようしや すう にん ・発達障がい者の作品展の開催(来場者数3,027人)</p> <p>はったつしょう かん かぞく しえん じぎょう ・発達障がいに関する家族支援事業</p> <p>べあれんとめんたー めいちゆう めい ふおろーあつぷ こうざ しゅうりよう ペアレントメンター51名中45名がフォローアップ講座を修了</p> <p>べあれんとめんたー りかい けいはつ こうかい こうざ らいじようしや めい ペアレントメンター理解啓発のための公開講座 来場者208名</p> <p>はったつしょう かん しえん もでる じぎょう はったつしょう しや しえん しえんしや む りーふれつと さくせい ・発達障がいに関する支援モデル事業・・・発達障がい者を支援する支援者向けリーフレットを作成</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>ねんど どう ないよう じっし よてい 25年度とほぼ同内容を実施予定。</p>	ほ しょう ほけんふ 保)障がい保健 くぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課

基本施策2 施設入所者、精神科病院入院患者の地域生活への移行推進

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
1	ちいき いこう しえん てい 地域移行支援・定 ちやくしえん 着支援	<p>してい う そうだん しえん じぎょうしゃ しょう しゃ ちいき せいかつ いこう じゅんび ていちゃく しえん おこな 指定を受けた相談支援事業者が、障がい者の地域生活への移行準備や定着のための支援を行う。</p> <p>ちいき いこう しえん 1 地域移行支援</p> <p>にゅういん にゅうしょう ちいき せいかつ いこう じゅうきょ かくほ そうだん どう しえん じっし 入院・入所等からの地域生活に移行するための住居の確保や相談等の支援を実施</p> <p>ちいき ていちゃく しえん 2 地域定着支援</p> <p>たんしん きょたく せいかつしゃ たい じょうじ れんらく たいせい かくほ きんきゅうじ そうだん ほうもん どう じっし 単身の居宅生活者に対し、常時の連絡体制を確保し、緊急時の相談・訪問等を実施</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>りよう じっせき へいせい ねん がつ へいせい ねん がつ さーびす ていきょうぶん 利用実績(平成25年4月～平成26年3月サービス提供分)</p> <p>ちいき いこう しえん じつ りよう しゃすう にん ちいき ていちゃく しえん じつ りよう しゃすう にん ・地域移行支援・・・実利用者数 18人 ・地域定着支援・・・実利用者数 26人</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>へいせい ねん がつ ちいき いこう しえん たいしょうしゃ ほご しせつ きょうせいしせつ どう たいしょ しょう しゃ かくだい 平成26年4月から、地域移行支援の対象者が、保護施設、矯正施設等を退所する障がい者などに拡大されたこと りようしゃ ぞうか みこ から、利用者の増加が見込まれる。</p>	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 ふくし ぶしょう 福祉部障がい ふくし か 福祉課
2	ぐるーぷほーむ どう グループホーム等 せいび すいしん の整備推進	<p>もくてき しょうがいしゃ そうごう しえん ほう もと きょうどうせいかつ えんじょ ぐるーぷほーむ しんせつ そくしん はか 目的:障がい者総合支援法に基づく共同生活援助(グループホーム)の新設促進を図る。</p> <p>ないよう ぐるーぷほーむ しんき うんえい さい しんちく せいび ひ びひん どう こうにゅうひ いちぶ たい ほじょ 内容:グループホームを新規に運営する際の新築整備費または備品等購入費の一部に対し補助することによ り、障がい者の地域における居住の場を確保するとともに、地域移行を促進する。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>けあほーむ どう しんちく ひ ほじょ かしよ ぐるーぷほーむ けあほーむ せつち ひ ほじょ かしよ ・ケアホーム等新築費補助 0箇所 ・グループホーム・ケアホーム設置費補助 15箇所</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>けあほーむ どう しんちく ひ ほじょ かしよ ぐるーぷほーむ けあほーむ せつち ひ ほじょ かしよ ・ケアホーム等新築費補助 2箇所 ・グループホーム・ケアホーム設置費補助 12箇所</p>	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 ふくし ぶしょう 福祉部障がい ふくし か 福祉課

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
3	ちいき せいかつ たいけん しえ 地域生活の体験支 援	<p>施設に入所している身体障がい者または自宅で家族等と同居している身体障がい者の自立意欲の促進及び 自活能力の向上を図るため、施設や自宅以外の場所に宿泊して地域生活を体験する場合に要した費用につい て、補助金を交付する。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>こうふ けつてい しゃ めい こうふ きんがく けい えん 交付決定者 3名 交付金額計 79,500円</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>りよう けんすう けん ていど こうふ きんがく えん ていど 利用件数 5件程度 交付金額 102,200円程度</p>	ほ しょう ぼけん (保)障がい保健 ふくし ぶしょうが 福祉部障がい 福祉課
4	じゅうたく よう はいりよ しゃ たい 住宅要配慮者に対 する住居の安定確 保の取組	<p>市営住宅抽選時の優遇及び精神障がい又は知的障がいの単身者の新規受入れを行うことにより、公的賃貸 住宅において住宅セーフティネット(安全策)を構築し、高齢の方、障がいのある方など住宅確保要配慮者の居 住の安定確保を目指す。</p> <p>ちゅうせんじ ゆうぐう [抽選時の優遇]</p> <p>もうしこみ ねんすう およ せたい じょうきょう こうりょ しょう しゃ どう しえい じゅうたく ゆうぐう にゆうきょ すいしん 申込年数及び世帯状況を考慮して、障がい者等の市営住宅への優遇入居を推進する。</p> <p>ねんすう ゆうぐう ねんめ いこう こ ねんめ いこう こ ねんめ こ ちゅうせんばんごう ふ 年数による優遇として、2年目以降から1個ずつ、6年目以降から2個ずつ、10年目から3個ずつ、抽選番号を増 やす。また、世帯状況による優遇として、障がい者世帯、大家族世帯、高齢者世帯等についてそれぞれの状況 に応じて抽選番号を増やす。</p>	と しがいち せいび 都)市街地整備 ぶ じゅうたく か 部住宅課

[精神障がい又は知的障がいのある単身者の受入れについて]

従前、精神障がい又は知的障がいのある単身者については、自炊可能な程度の健康状態で、独立して日常生活を営めるかどうかの判断が難しいことから、新たな入居の受入れを行っておりませんでした。平成26年度より、「札幌市営住宅における単身者の入居手続き等に関する事務処理要綱」を策定し、市営住宅への申し込みを行った当選者のうち、住宅課が札幌市営住宅条例第5条の入居資格、条件を具備していると判断した場合は、入居を可としました。

[あんしん賃貸]

民間の住宅関係事業者に対して「北海道あんしん賃貸支援事業」の周知を行い、高齢の方や障がいのある方などを受け入れる民間賃貸住宅の登録を促す。

25年度実績

[抽選時の優遇]

2年目以降から1個ずつ、6年目以降から2個ずつ、10年目以降から3個ずつ、抽選番号が増え、さらに特別障がい世帯は3個、普通障がい者世帯等は2個、その他は1個ずつ抽選番号が増え、当選確率を上げている。

[あんしん賃貸]

- 1 北海道あんしん賃貸住宅 160件(1,358戸) 2 協力店 276件
- 3 居住支援団体 18団体 4 賃貸住宅に対するエコリフォーム補助 5件

26年度予定(見通し)

抽選時の優遇については、平成25年度と同様の基準で継続し、精神障がい又は知的障がいのある単身者の入居については、平成26年度より、「札幌市営住宅における単身者の入居手続き等に関する事務処理要綱」に基づき、新規の受入れを開始する。

[あんしん賃貸]

- 1 北海道あんしん賃貸住宅 175件(1,388戸) 2 協力店 283件
- 3 居住支援団体 19団体 4 賃貸住宅に対するエコリフォーム補助 5件

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんどう か 担当課
5	にゆうしょしせつ とう 入所施設等との情 うほさようゆう れんけい 報共有・連携	ちいき いこう すいしん はか にゆうしょしせつ しせつ ちょうどう じょうほう いけん こうかん かいどう じっし 地域移行の推進を図るため、入所施設の施設長等と情報・意見交換会等を実施する。	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 ふくし ぶしょう 福祉部障がい ふくし か 福祉課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		しゅ しんたいしょう しゃ う い にゆうしょしせつ ねとわーく いけん こうかん じっし へいせい ねん がつ にち 主として身体障がい者を受け入れている入所施設ネットワークと意見交換を実施(平成25年12月13日)	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
こんねんど じっし みてい ちいき いこう すいしん こんかい じっし にゆうしょしせつ じょうほう こうかん 今年度の実施は未定であるが、地域移行の推進のためには、今回実施した入所施設との情報交換とともに、 そうだん しえん じぎょうしょ はじ しえんしゃ かたがた れんけい みつ じゅうよう そうだん しえん じぎょうしょ こうどう 相談支援事業所を始めさまざまな支援者の方々と連携を密にすることが重要であり、相談支援事業所との合同 かいぎ かいさい よてい 会議の開催を予定している。			

基本施策3 福祉用具などの普及促進・利用支援・研究開発支援

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみめい 重点取組名	もくてき 目的	たんとうか 担当課
1	ほそうぐ ひ しきゅう 補装具費の支給、 にちじょうせいかつ ようぐ きゅう 日常生活用具の給 うふ 付	<p> ほそうぐ ひ しきゅう <補装具費支給> しんたいしやう しゃ じ うしな しんたい きのう ほかん だいたい ようぐ こうにゆうおよ しゅうり よう ひよう しきゅう おこな 身体障がい者(児)の失われた身体機能を補完または代替する用具の購入及び修理に要する費用の支給を行 うことにより、しよくぎよう たにちじょうせいかつ のうりつ こうじよう はか もくてき 職業その他日常生活の能率の向上を図ることを目的とする。 にちじょうせいかつ ようぐ きゅうふ <日常生活用具給付> ざいたく じゅうどうしやう しゃ じ たい とくしゅ しんたい とくしゅ まつと どう にちじょうせいかつ ようぐ きゅうふ 在宅の重度障がい者(児)に対し、特殊寝台、特殊マット等の日常生活用具を給付することにより、日常生活の べんぎ はか もくてき 便宜を図ることを目的とする。 </p>	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 ふくし ぶしやう 福祉部障がい ふくし か 福祉課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		<p> ほそうぐ ひ しきゅう <補装具費支給> ぎし そうぐ くるまいす どう こうにゆう しゅうり ひよう しきゅう 義肢・装具・車椅子等の購入・修理にかかる費用を支給 しんき しきゅう けん しゅうり けん 新規支給 3,269件 修理 2,254件 にちじょうせいかつ ようぐ <日常生活用具> すどま よう そうぐ ほこう ほじょ きゅういんき どう きゅうふ ストーマ用装具・歩行補助つえ・たん吸引器等の給付 しんき しきゅう けん 新規支給 32,648件 </p>	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		ないよう へいせい ねんど おな ほそうぐ ひ の どんか けいこう 内容は平成25年度と同じ。補装具費については、伸びが鈍化している傾向にある。	

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんどう か 担当課
2	ふくし ようぐ ふきゅう 福祉用具の普及 (展示・リサイクルな ど)	<p>しんたい しょう がたい しょう がある方が用いる補装具、日常生活用具、自助具等の普及を目的に福祉用具の常設展示コー ナーを設け、福祉用具に関する各種相談に応じる。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> しんたい しょうがたい しょう センターでの福祉用具展示及び福祉用具にかかわる相談 いきいき福祉・健康フェア(開催期間:平成25年10月18日～20日)において福祉用具相談コーナーを開設し、福祉用具資料等の情報提供として3日間で2,500部の資料を配布し、より多くの市民へ福祉用具の普及・啓発を行なった。また、その場で相談業務を行い車椅子、手すり、杖、補聴器等の制度説明を延25件実施した。 <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <ul style="list-style-type: none"> しんたい しょうがたい しょう センターでの福祉用具展示及び福祉用具にかかわる相談 しんたい しょうがたい しょう センターに体験学習で来所する小学生や、町内会、障害者団体の見学者に対して、福祉用具の説明や福祉用具の実地体験を交えた福祉用具の啓発事業を新たに検討する。 	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 ふくし ぶ しんたい しょう 福祉部身体障 害者更生相談 じよ 所
3	ふくし さんぎょうきょうどうけんきゅう 福祉産業共同研究 じぎょう 事業	<p>もくてき 目的</p> <p>さつぽろし さんぎょうしんこう びじょん さだ さつぽろし けいざい せいちょう けんいん じゅうてん ぶんや けんこう ふくし ぶんや 「札幌市産業振興ビジョン」に定める札幌市経済の成長を牽引する重点分野の1つである「健康・福祉」分野の うち、医療・介護・看護・福祉分野の産学官による共同研究、研究開発の促進を目的とした補助事業である「福祉 産業共同研究事業」を実施している。</p> <p>だいがく とう けんきゅうしゃ さつぽろし ない じぎょうしゃ おこな きょうどうけんきゅう たいしょう ちやくせつけんきゅう ひつよう けいひ ほじよ 大学等の研究者と札幌市内の事業者が行う共同研究を対象とし、直接研究に必要な経費を補助する。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>けん しんせい けん じぎょう さいたく ほじよきん こうふ 10件の申請があり、うち6件の事業を採択・補助金を交付。</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>げんざい こうぼちゅう さいだい けん じぎょう さいたく よてい 現在、公募中であるが、最大6件の事業を採択予定。</p>	たいとう か 担当課 けい さんぎょうしんこう ぶ 経)産業振興部

基本施策4 地域福祉力を担う人材の育成・確保

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみめい 重点取組名	もくてき 目的	たんとうか 担当課
4	げんき 元気なまちづくり支 えんじぎょう 援事業	<p>くちいきとくせい いげんきみりよくちいきすいしんもくてきくそういくふうさいりょう 区や地域の特性を活かした元気で魅力あふれる地域づくりの推進を目的として、区の創意工夫や裁量によつて、市民が主体的に行う地域課題解決に向けた取り組みに対する支援を行うため、次のような枠組みで事業を実施。</p> <p>(1) まちづくりセンター協働枠～まちづくりセンター所長の創意工夫や裁量によって、地域に密着した課題解決活動を支援。</p> <p>(2) わがまち・地域活性化枠～区の創意工夫や裁量によって、区全体及び複数地域に係る課題解決活動を支援。市民自治の推進に特に資する事業を実施。</p> <p>(3) 地域活動推進枠～生きがいづくりを目的に男女共同参画、スポーツ奨励、高齢者教室などの活動を支援。</p> <p>(4) 区民協議会特別推進枠～区のまちづくりを活性化するため、区長の裁量を活かして、区民協議会の意見を反映した事業を支援。</p> <p style="text-align: center;">ねんどじっせき 25年度実績</p> <p>そうじぎょうすうけん 総事業数940件 (住民主体437件、区と住民の共催273件、区主催230件)</p> <p>ちいきふくしいきげんきすいしんじぎょうすうけんれいほっこうちくびかびかこそだふえあにんさんか 地域福祉が息づくまちづくりの推進についての事業数は122件(例:北光地区ピカピカ子育てフェア120人参加、さわやか健康まつり2,800人参加、子育て家庭と地域住民のふれあいの場づくり事業2,352人参加など)</p> <p style="text-align: center;">ねんどよていみとお 26年度予定(見通し)</p> <p>そうじぎょうすうけん 総事業数1,052件 (住民主体449件、区と住民の共催366件、区主催237件)</p> <p>ちいきふくしいきげんきすいしんじぎょうすうけんれいほっこうちくびかびかこそだふえあにんさんか 地域福祉が息づくまちづくりの推進についての事業数は136件(例:北光地区ピカピカ子育てフェア、さわやか健康まつり、子育て家庭と地域住民のふれあいの場づくり事業など予定)</p>	ししみんじちすい 市)市民自治推 しんしつしみんじち 進室市民自治 すいしんか 推進課

分野3 保健・医療

基本施策1 障がいの原因となる疾病の予防対策、早期発見・早期療育の充実

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
1	にんぶ しえん そうだん じぎょう 妊婦支援相談事業	<p>あんしん あんぜん にんしん しゅつさん しょう よぼう およ しゅつさんご じどう ぎやくたい よぼう ほし けんこう てちょう こうふ じ 安心・安全な妊娠、出産による障がいの予防及び出産後の児童虐待予防のために、母子健康手帳交付時に にんぶ めんせつ りすくあせすめんと じっし しえん ひつよう にんぶ そうき はあく けいぞくてき しえん おこな 妊婦と面接し、リスクアセスメントを実施することで支援の必要な妊婦を早期に把握し、継続的な支援を行う。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>かくく けんこう こ か およ きたく しのろ しゅつちよぶよ らいしよ にんぶ かぞく たいしよう ほし けんこう てちょう こうふ じ ほけんし 各区健康・子ども課及び北区篠路出張所に来所した妊婦とその家族を対象とし、母子健康手帳交付時に保健 とう せんもんしよく めんせつ そうだん じっし めんせつ そうだん すう にん 師等の専門職による面接相談を実施(面接相談数15,219人)。 めんせつ そうだん はあく はいりすく にんぶ たい にんしん き めんせつ そうだん かてい ほうもん どう しえん じっし 面接相談によって把握されたハイリスク妊婦に対して、妊娠期から面接相談、家庭訪問等による支援を実施 (かてい ほうもん どう じっし すう にん 家庭訪問等の実施数587人)。</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>ねんど どう ないよう よてい 25年度と同内容を予定</p>	ほ 保) 保健所健康 企画課
2	ほし かんれん ます すくりー 母子関連マス・スク リーニング検査	<p>しんせいじ にゆうようじ にんぶ たいしよう ほし ほけん ぜんばん びようき そうき はっけん ます すくりーにんぐ けんさ 新生児、乳幼児、妊婦を対象とした母子保健全般にわたる病気の早期発見のためのマス・スクリーニング検査 しゅうだん けんさ おこな そうき ちりよう むす しょう はっせい みぜん ぼうし (集団検査)を行い、早期治療に結びつけることで、障がいの発生を未然に防止している。 たいしよう しっぺい せんてんせい たいしや いじよう どう しっかん たんどう へいさしやう しょうに しんけいがさいぼう しゅ にんぶ こうじょうせん きのう いじよ 対象となる疾病は、先天性代謝異常等(26疾患)、胆道閉鎖症、小児がん・神経芽細胞種、妊婦甲状腺機能異 う しない いりよう きかん かんれん だいがく いかく ぶ ほけんじよ ほけん せんたー きんみつ れんけい じんそく そうき しんだん そう 常などで、市内医療機関、関連大学医学部、保健所、保健センターとの緊密な連携のもと、迅速な早期診断・早 き ちりよう たいせい こうちく 期治療の体制を構築している。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>ねん がつ ぜんこく じちたい ぼんめ たんでむ けんさ どうにゆう たいしようしっかん じゅうらい しっかん しっかん 22年8月から、全国の自治体では2番目となるタンDEM検査を導入し、対象疾患を従来の6疾患から26疾患に かくじゅう しんせいじ ます すくりーにんぐ けいぞく おこな 拡充し、新生児マス・スクリーニングを継続して行った。</p>	ほ 保) 衛生研究所 保健科学科

		<table border="1"> <tr> <td>たいしょう 対象</td> <td>しっかん 疾患</td> <td>けんたいうけつけすう 検体受付数</td> <td>かんじゃすう 患者数</td> </tr> <tr> <td>しんせいじ 新生児 (生後4~6日)</td> <td>せんてんせいいたいしゃいじょう 先天性代謝異常(26)</td> <td>16360</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>にゅうじ 乳児 (生後1か月)</td> <td>たんだうへいさしやう 胆道閉鎖症</td> <td>13951</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>ようじ 幼児 (生後1歳6か月)</td> <td>しんけいがさいぼうしゆ 神経芽細胞種</td> <td>9953</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>にんぶ 妊婦</td> <td>こうじやうせんきのかういじやう 甲状腺機能異常</td> <td>9548</td> <td>26</td> </tr> </table> <p>このほかに、24年度から、マス・スクリーニング関連疾患の患児または疾患が疑われる児に対して、医療機関からの依頼に基づいて、治療状態の把握又は診断補助のための依頼検査を開始、延べ1,385件の検査を行った。</p>	たいしょう 対象	しっかん 疾患	けんたいうけつけすう 検体受付数	かんじゃすう 患者数	しんせいじ 新生児 (生後4~6日)	せんてんせいいたいしゃいじょう 先天性代謝異常(26)	16360	19	にゅうじ 乳児 (生後1か月)	たんだうへいさしやう 胆道閉鎖症	13951	0	ようじ 幼児 (生後1歳6か月)	しんけいがさいぼうしゆ 神経芽細胞種	9953	1	にんぶ 妊婦	こうじやうせんきのかういじやう 甲状腺機能異常	9548	26	
たいしょう 対象	しっかん 疾患	けんたいうけつけすう 検体受付数	かんじゃすう 患者数																				
しんせいじ 新生児 (生後4~6日)	せんてんせいいたいしゃいじょう 先天性代謝異常(26)	16360	19																				
にゅうじ 乳児 (生後1か月)	たんだうへいさしやう 胆道閉鎖症	13951	0																				
ようじ 幼児 (生後1歳6か月)	しんけいがさいぼうしゆ 神経芽細胞種	9953	1																				
にんぶ 妊婦	こうじやうせんきのかういじやう 甲状腺機能異常	9548	26																				
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)																					
		25年度と同様に検査を実施する。検査件数も同程度を見込んでいる。																					
ばんごう 番号	じゅうてんとりくみめい 重点取組名	もくてき 目的		たんだうか 担当課																			
3	にゅうようじけんこうしんさ 乳幼児健康診査	<p>4か月児、10か月児(再来)、1歳6か月児、3歳児の児に対して健康診査を実施することにより、運動機能、視聴覚等の障がい、精神発達の遅延等障がい等を持った児を早期に発見し、適切な指導を行い、障がい及び社会的不利を軽減するとともに、育児に関する指導を行い、乳幼児の健康の保持及び増進を図る。</p>		ほほけんじよけんこう 保)保健所健康 きかくか 企画課																			
		ねんどじっせき 25年度実績																					
		<p>4か月児健診 受診者数 実14,465人 延14,711人 1歳6か月児健診 受診者数 実14,106人 延14,290人 3歳児健診 受診者数 実13,945人 延4,104人</p>																					
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)																					
		25年度の内容に加え、26年10月から5歳児健診を実施し、集団生活を経験する幼児期以降になって、はじめて顕在化してくる発達障がいなどの早期発見及び育児相談の機会を設ける。																					

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
4	こ 子どものころとか らだに関する医療 ていきょうたいせい じゅうじつ 提供体制の充実	<p>障がいの早期発見、早期療育や重複障がい児への適切な医療支援体制を構築するため、平岸にある児童心療センターの大規模改修を行い、児童心療センターと発達医療センターの機能を統合した新医療機関を開設します。</p>	ほ 保)障がい保健 福祉部障がい 福祉課
		<p>ねんど じっせき 25年度実績</p>	
		<p>1 施設整備事業(ハード整備)については、外構工事を除き予定どおり完了。 2 外構工事については、冬期施工を避けるため、平成26年度に繰越。 3 複合施設に入居する予定であったかしわ学園、ひまわり整肢園、知的障害者更生相談所、第2かしわ学園(別棟)については、予定どおり移転を完了。 4 発達医療センターについては、一部機能を児童福祉総合センターに残す準備のため、複合施設への移転及び児童診療センターとの統合を1年延期とし、平成26年度末に行うこととした。 5 児童診療センターについても、札幌市精神保健福祉審議会からの答申を受け、病棟を平成25年度末をもって休止し、平成27年度当初に福祉施設化することとした。</p>	
		<p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p>	
		<p>1 外構工事(園庭、グラウンド等)を実施(8月末完成予定) 2 年度末の発達医療センターの移転、児童心療センターとの統合に向け、調整等を行う。 3 複合施設の新機能である地域支援機能の平成27年度当初の本格稼働を目指し、検討や調整を行う。 4 児童心療センターの病棟の福祉施設化についても、平成27年度当初の開設を目指し、検討や調整を行う。</p>	

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんどう か 担当課
5	りょういく しどう りょういくしえ 療育指導(療育支 援事業、先天性障 がい児早期療育事 業)	<p>○発達に心配のある子どもの療育支援事業(さっぽ・こども広場)</p> <p>発達に心配や発達の気にかかる就学前の子どもを対象として、児童福祉総合センター及び各区保健センター、児童会館等の地域の会場において、小集団でのあそびを通して子どもの発達を支援すると共に、保護者の悩みや相談に応じ適切な情報を提供する。</p> <p>○先天性障がい児早期療育事業(こやぎの広場)</p> <p>出生後間もなく判明するダウン症などの先天性障がいのある乳幼児への超早期療育支援を目的とし、0歳～2歳までを対象としている。子どもの心身の発達支援、育児全般に必要な情報の提供、育児相談とともに、保護者間の交流を通して不安の軽減を図る。</p>	
		<p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p>	
		<p>○発達に心配のある子どもの療育支援事業(さっぽ・こども広場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健センターからの紹介件数:874 ・月1回グループ:10会場38グループ、年間登録数1,111、延べ登録数4,051 ・週1回グループ:14会場22グループ、年間登録数509、延べ登録数7,442 ・心理検査208件 ・保護者学習会(福祉サービスの話、先輩母の話を聞く会、就園に向けての話、発達と関わりについて) ・日曜さっぽ:年2回、父親・祖父母向け 59組206人の参加 ・終了後の支援:さっぽサロン開催1,182人の利用 ・電話相談:133件 <p>○先天性障がい児早期療育事業(こやぎの広場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間登録数:24 ・週1回:2グループ 延べ出席数650 ・保護者学習会(食事の話、先輩母の話を聞く会、運動発達の話、歯科学習会、福祉サービスの話) 	こ じどう ふくし そ 子)児童福祉総 ごう せんたー じどう 合センター児童 りょういく か 療育課
		<p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p>	
<p>ねんど どうないよう よてい 25年度と同内容を予定</p>			

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんどう か 担当課
6	児童発達支援センターの運営(障害児通所支援サービス)	<p>児童福祉法に基づき、就学前の肢体不自由児や知的障がい児に対して、通園により、身近な療育の場として機能訓練や療育指導などを行っている。</p> <p>併せて、地域の障がい児や保護者に対して助言・支援を行っており、特に保護者には家庭での具体的な関わりをとおして、適切な親子関係の育成を図っている。</p> <p>なお、札幌市直営の施設として4園(定員総計140名)がある。</p> <p>旧知的障がい児通園施設 ・はるにれ学園 定員30名 ・かしわ学園 定員40名 旧肢体不自由児通園施設 ・みかほ整肢園定員40名 ・ひまわり整肢園 定員30名</p>	こ 子)児童福祉総 ごう センター児童 療育課
		<p>ねんど じっせき 25年度実績</p>	
		<ul style="list-style-type: none"> ・はるにれ学園 (在籍人数 延べ 294名)(1か月あたり在籍人数24.5人) ・かしわ学園 (在籍人数 延べ 467名)(1か月あたり在籍人数38.9人) ・みかほ整肢園 (在籍人数 延べ 503名)(1か月あたり在籍人数41.9人) ・ひまわり整肢園 (在籍人数 延べ 306名)(1か月あたり在籍人数25.5人) 	
		<p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p>	
		<p>児童発達支援センターでは、27年度から、「相談支援事業」(地域の障がい児やその家族への相談、障がい児支援利用計画策定、障がい児を療育する施設を支援する)及び「保育所等訪問支援事業」(保育所等を利用中、又は利用予定の障がい児が、保育所等で対応できるよう、保育所を訪問して支援する)の実施が義務付けられている。</p> <p>現在、地域における事業所への研修実施等を始めているところだが、26年度中には、27年度の本格実施に向けて、実施体制の検討をさらに進めていく。</p>	

基本施策2 障がいに対する適切な保健・医療サービスの充実

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんどう か 担当課
1	じりつ しえん いりよう いく 自立支援医療(育 成医療)	<p>しょうがいしゃ そうごう しえん ほう しょうがいしゃ にちじょうせいかつおよ しゃかい せいかつ そうごうてき しえん ほう きてい しんたい しょう 障がいのある児童等の健全な育成を図る。</p> <p>しょうがいのある又は現存する疾患を放置すると障がいを残すと認められる児童を対象に、手術などにより、生活 のうりよく かいふく かいふく ひつよう いりようひ しきゅう しょうがい せいにかつ せいにかつ 能力を回復するために必要な医療費の支給を指定育成医療機関において行う。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>れせぶと けんすう けん レセプト件数 1,931件</p> <p>しっかん くぶん しはらい けつてい じつ じんいん 疾患区分ごとの支払決定実人員</p> <p>しかく しょうがい めい ちょうかく へいこう きのう しょうがい めい おんせい げんご きのう しょうがい めい ・視覚障害 60名 ・聴覚、平衡機能障害 16名 ・音声、言語、そしゃく機能障害 361名</p> <p>しだい ふじゆう めい しんぞう めい じんぞう めい しょうちよう めい かんぞう めい たないぞうしょうがい めい ・肢体不自由 7名 ・心臓 43名 ・腎臓 6名 ・小腸 4名 ・肝臓 0名 ・その他内臓障害 15名</p> <p>めんえき きのう しょうがい めい けい めい ・免疫機能障害 0名(計602名)</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>ねんど どう ないよう よてい 25年度と同内容を予定。</p>	ほ ほんじんじょ けんこう (保)保健所健康 きかく か 企画課
1	じりつ しえん いりよう こう 自立支援医療(更 生医療)	<p>しょうがいのある人に対し、その心身の障害の軽減を図り、自立した日常生活を営むために必要な医療について、 じりつ しえん いりようひ てきせつ しきゅう おこな 自立支援医療費の適切な支給を行う。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>けん しきゅう けつてい おこな えん じりつ しえん いりようひ しきゅう 39,666件の支給決定を行い、3,801,604円の自立支援医療費を支給した。</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>じりつ しえん いりよう ひつよう かたがた ぞうか しんりょうほうしゅうかいてい どう ともな じりつ しえん いりようひ ぞうか みとお 自立支援医療を必要とする方々の増加や診療報酬改定等に伴い、自立支援医療費は増加する見通し。</p>	ほ しょう ほんけん (保)障がい保健 ふくし ぶしょう 福祉部障がい ふくし か 福祉課

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみめい 重点取組名	もくてき 目的	たんとうか 担当課
2	じゅうどしんしんしょうしゃ 重度心身障がい者 いりょうひじよせい 医療費助成	じゅうどしんしんしょうかたほけんこうじょうふくしぞうしんはか 重度心身障がいのある方の保健の向上や福祉の増進を図るために、医療費の一部を助成する。	ほほけんいりょうぶ 保) 保険医療部 ほけんきかくか 保険企画課
		ねんどじっせき 25年度実績	
		じゆきゆうしやにんひとりあじよせいかくえん 受給者 41,128人(一人当たり助成額 126,375円)	
		ねんどよていみとお 26年度予定(見通し)	
ねんどどうていどよてい 25年度と同程度を予定			
ばんごう 番号	じゅうてんとりくみめい 重点取組名	もくてき 目的	たんとうか 担当課
4	さつぽろいりょうけいかく 医療計画 すいしん の推進	しみんしょうがいのとおけんこうあんしんくしゃかいじつげんむいりょうしすてむかくりつめざけいかくしんこう 市民が生涯を通して健康で安心して暮らせる社会の実現に向けた医療システムの確立を目指し、計画の進行 かんりもくひょうたっせいかんれんじぎょうじっし 管理や、目標達成のための関連事業を実施。 しょうしゃほけんふくしけいかくかんれんおもとりくみいか 障がい者保健福祉計画に関連する主な取組は以下のとおり。 きゅうきゅうりょうたいせいあんていてきうんようきゅうきゅうあんしんせんたーかいせつ ・救急医療体制の安定的運用 ・救急安心センターさつぽろ開設 ・大規模災害時の医療救援体制強化 しんりょうじよいきのうきょうかいかいやくふきゅうそくしんいりょうきかんそうごれんけいきょうか ・診療所のかかりつけ医機能強化 ・かかりつけ医・歯科医・薬局の普及促進 ・医療機関相互連携の強化 ざいたくいりょうしえんたいせいきょうかほうもんしんりょうほうもんかんごじゅうじつほうもんかんごしとうじんざいいくせい ・在宅医療支援体制強化 ・訪問診療・訪問看護の充実 ・訪問看護師等の人材育成 さつぽろいりょうがいどさくせい ・さつぽろ医療ガイド作成 ・医療・介護の相談・連携体制の強化	ほほけんじよいりょう 保) 保健所医療 せいさくか 政策課
		ねんどじっせき 25年度実績	
		ちいきいりょうれんけいすいしんじぎょうじっし ・地域医療連携推進事業実施 ざいたくいりょうじゅうじつきょうか 在宅医療の充実・強化のため、医療間及び医療・介護間の連携推進に向けた取組を実施(平成25年度～)	
		いりょうがいどはっこうしみんたいいりょうかんじょうほうていきょうじっしへいせいねんど ・さつぽろ医療ガイド発行・・・市民に対して医療に関する情報提供を実施(平成25年度)	
		きゅうきゅうあんしんせんたーかいせつへいせいねんど ・救急安心センターさつぽろ開設(平成25年度)	
		かんごしよくふくしよくしえんじぎょうじっしほうもんかんごしとうじんざいいくせいじっしへいせいねんど ・看護職復職支援事業実施・・・訪問看護師等の人材育成を実施(平成23年度～)	
きゅうきゅうりょうたいせいうんようきゅうきゅうりょうたいせいさんかくいりょうきかんかくほやかんきゅうびょうせんたーうんえいこうくうしんりょうせんたー ・救急医療体制の運用・・・救急医療体制への参画医療機関の確保、夜間急病センターの運営、口腔診療セン ターの運営補助などを実施(継続)			
ねんどよていみとお 26年度予定(見通し)			
へいせいねんどどうないようじぎょうよてい 平成25年度と同内容の事業を予定。			

基本施策3 精神保健・医療の充実

ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
1	じりつ しえん いりょう せい 自立支援医療(精 神通院医療)	<p>せいしん しょう がいがあり、つういん による せいしん いりょう けいぞくてき よう びょうじょう かた たい つういん いりょう かか じりつ 精神に障がいがあり、通院による精神医療を継続的に要する病状にある方に対し、その通院医療に係る自立 しえん いりょうひ しきゅう おこな 支援医療費の支給を行う。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>けん しきゅう けてい おこな せんえん じりつ しえん いりょうひ しきゅう 667,261件の支給決定を行い、8,134,663千円の自立支援医療費を支給した。</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>つういん せいしん いりょう けいぞくてき ひつよう かた ぞうか どう ともな じりつ しえん いりょうひ ぞうか みとお 通院による精神医療を継続的に必要とする方の増加等に伴い、自立支援医療費は増加する見通し。</p>	ほ しょう ぼくし 障がい保健 福祉部障がい 福祉課
2	せいしんか きゅうきゅうほう せ 精神科救急情報セ ンターの運営	<p>せいしんか きゅうきゅうほう センター せんもん の 相談員が 電話相談により、せいしんしょう ひと かぞく きんきゅう 精神科救急情報センターでは、専門の相談員が電話相談により、精神障がいのある人やその家族から緊急の せいしんか いりょう ひつよう かんが じれい そうだん う ひつよう おう じょうほうていきょう せいしんか とうぼん びょういん じゅしん 精神科医療が必要と考えられる事例について相談を受け、必要に応じ、情報提供や精神科当番病院への受診 ちょうせい おこな せいしんか きゅうきゅう えんかつ すいしん けいさつ しょうぼう いりょう きかん とう かんけい きかん ちょうせい ほか 調整を行う。また、精神科救急の円滑な推進のため、警察・消防・医療機関等関係機関との調整を図る。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>そうだん とりあつかひんすう けん 相談取扱件数: 4,073件</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>へいせい ねんど どうきほ どう ないよう おこな 平成25年度と同規模、同内容で行っている。</p>	ほ しょう ぼくし 障がい保健 福祉部精神保 健センター
3	ほっとけない・こころ 推進事業(自殺総 合対策事業)	<p>ひとり おお いのち すく じさつ かんが ひと じさつ きと ひと みすい しゃ じし いぞく どう たい そうだん 一人でも多くの命を救うために、自殺を考えている人や自殺を企図した人(未遂者)、自死遺族等に対する相談 しえん たいせい じゅうじつ しえん にな て じんざい ようせい どう もくてき 支援体制の充実や支援の担い手となる人材の養成等をはかることを目的とする。</p> <p>もくてき たっせい ほっかいどう ききん ほじきん かつよう ほっかいどう さだ いか めにゆー なか これらの目的を達成するために、北海道の基金による補助金を活用し、北海道が定める以下のメニューの中か ら必要な事業を選択して実施する。</p> <p>たいめんがた そうだん しえん じぎょう でんわ そうだん しえん じぎょう じんざい ようせい じぎょう (1)対面型相談支援事業 (2)電話相談支援事業 (3)人材養成事業</p> <p>ふきゅう けいはつ じぎょう きょうか もでる じぎょう びょういりょう たいせい きょうか じぎょう (4)普及啓発事業 (5)強化モデル事業 (6)うつ病医療体制強化事業</p>	ほ しょう ぼくし 障がい保健 福祉部精神保 健福祉センター

ねんど じっせき
25年度実績

たいめんがた そうだん しえん じぎょう
○対面型相談支援事業

- べんご し かい しほう しょし かい はろーわーく とう きょうりよく しゃっきん しゅうしょく けんこう むりょう そうだんかい かいさい かい
・弁護士会や司法書士会、ハローワーク等の協力による「借金・就職・健康無料相談会」の開催(2回)
- じさつ きけんせい そうだんしゃ さいん そうだん まどぐち いちらん きさい かーど そうさつ
・自殺の危険性がある相談者のサインや相談窓口一覧を記載した「ほっとけないカード」の増刷

でんわ そうだん しえん じぎょう
○電話相談支援事業

- ところ けんこう でんわ そうだん うけつけ じかん えんちよう けいぞく じっし やかん およ ど にち しゅくじつ でんわ そうだん たいおう
・「心の健康づくり電話相談」の受付時間延長の継続実施(夜間及び土・日・祝日の電話相談に対応)
- ほっかいどう でんわ せつび びひん とう きょうか もくてき ほじょきん こうふ
・「北海道いのちの電話」の設備・備品等の強化を目的とした補助金の交付
- ふきゅう けいりまつ じぎょう いっかん おこな けんこう こうしゅうかい がつ こうほう あわ ほっかいどう
・普及啓発事業の一環として行った「ほっとけない・こころの健康づくり講習会」(4月)の広報と併せ、「北海道いのちの電話」のボランティア相談員等募集説明会(3月)の案内を新聞広告の掲載

じんざい ようせい じぎょう
○人材養成事業

- しみん む げーとキーパー けんしゅうかい かいさい がつ
・市民向けのゲートキーパー研修会の開催(2月)
- じよせい ししゅんき きょういく かくぶんや せんもんしよく む げーとキーパー けんしゅうかい かいさい かい
・女性、思春期、教育など各分野の専門職向けのゲートキーパー研修会の開催(4回)
- さっぽろ りよう きょうどう くみあい かいさい げーとキーパー けんしゅう さんか
・札幌理容協同組合開催のゲートキーパー研修への参加
- じさつ よぼう かん めんたるへるす けんしゅうかい こうし はけん かい
・自殺予防に関するメンタルヘルス研修会への講師派遣(11回)
- かーど かつよう かん そうだん まどぐち たんどう ししよくいん む けんしゅう かいさい かい
・「ほっとけないカード」の活用に関する、相談窓口担当市職員向け研修の開催(4回)
- い びょうたいおうりょく こうじょうけんしゅう かいさい ほっかいどう きょうどう かいさい
・かかりつけ医うつ病対応力向上研修の開催(北海道と共同開催)
- ようぼう かいご せんたー けんこう きょういく とりくみ じょうきょう じつたい ちょうさ じっし
・要望介護センターにおける健康教育の取組状況についての実態調査の実施

ふきゅう けいはつ じぎょう
○普及啓発事業

こうこく だいいりてん のうほう かつよう さまざま ふきゅう けいはつ こうきょう しせつ いりょう きかん しょうぎょうしせつ どう ぼすたー どう はい
・広告代理店のノウハウを活用した様々な普及啓発(公共施設や医療機関、商業施設等へのポスター等の配
ふ だいがく こうこう せんもん がっこう からおけ てん どう すてっかー どう けいはつ つーる はいふ えふえむらじお きょく かつよう びーあーあか
布、大学、高校、専門学校、カラオケ店等へのステッカー等の啓発ツールの配布、FMラジオ局を活用したPR、地

ほこう くらかん いべんと どう
下歩行空間でのイベント等)

ちよめい じん じさつ よぼう よぼう しみん む こうしゅうかい かいさい がつ
・著名人による自殺予防・うつ予防のための市民向け講習会の開催(3月)

ちかてつ しゃない ぼすたー けいしゅつ けいはつ
・地下鉄車内へのポスター掲出による啓発

びょう よぼう ちりょう にほん いいんかい じえいしーびーていでい きょうどう しゅさい よぼう しみん む こうしゅうかい かいさい がつ
・うつ病の予防・治療日本委員会(JCPTD)との共同主催による、うつ予防のための市民向け講習会開催(11月)

ちいき しょくば れんけい じぎょう さつぼろ しほう しょし かい きょうさい しみん ふおーらむ かいさい がつ さつぼろ れんごう だんしゅ かい れんけい
・地域職場連携事業(札幌司法書士会との共催による市民フォーラムの開催(12月)、札幌連合断酒会との連携
による講演会の開催(1月)

じさつ よぼう ばねる てん かいさい
・自殺予防パネル展の開催

そうだん まどぐち いちらん けいさい くりあふあいる じさつ よぼう きやらくたー ちゆぶか でざいん ふうとう ぞうさつ
・相談窓口一覧を掲載したクリアファイルや、自殺予防キャラクターCHUPUKAをデザインした封筒の増刷

きょうか もでる じぎょう
○強化モデル事業

じし いぞく さぼーと じぎょう じし いぞく しえんしゃ む けんしゅうかい かいさい
・自死遺族サポート事業(自死遺族の支援者向け研修会の開催)

ちいき みつちやくがた じさつ たいさく じぎょう かくく ほけん ふくし ぶ きかく くみん む こうえんかい じんざい ようせい けんしゅうかい どう かいさい けいはつ
・地域密着型自殺対策事業(各区保健福祉部の企画による区民向け講演会や人材養成研修会等の開催、啓発
品の作成等)

じさつ みすい しゃ たいさく じぎょう じしゅう こうい く かえ ひと かん しみん む こうえんかい かいさい がつ
・自殺未遂者対策事業(自傷行為を繰り返す人に関する、市民向け講演会の開催(11月))

じし いぞく さぼーと じぎょう しえんしゃ せんもんしよく たいしゅう けんしゅうかい かいさい がつ
・自死遺族サポート事業(支援者(専門職)を対象とした研修会を開催(10月))

だい じ さつぼろし じさつ そうごう たいさく こうどう けいかく へいせい ねんど さつし およ がいようばん さくせい
・「第2次札幌市自殺総合対策行動計画」(平成26～30年度)の冊子及び概要版の作成

ねんど よてい みとお
26年度予定(見通し)

へいせい ねんど どう ないよう じぎょう よてい
平成25年度とほぼ同内容の事業を予定。

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
4	せいしんか きゅうきゅうえいりょう たい 精神科救急医療体 制の整備	<p>きんきゅうてき せいしんか いりょう ひつよう しみん じんそく てきせつ いりょう う じゅうそくてき きゅうきゅうえいりょう 緊急的に精神科医療を必要とする市民が、迅速かつ適切な医療を受けることができるように、重層的な救急医 療体制の整備を図る。</p>	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 福祉部障がい 福祉課
		<p>ねんど じっせき 25年度実績</p>	
		<p>ほっかいどうの きょうぎ かさ けっか へいせい ねん がつ さつぼろし ふく せいしんか きゅうきゅうえいりょう けんいき けんいき か 北海道との協議を重ねてきた結果、平成25年4月より札幌市が含まれる精神科救急医療圏域が2圏域化さ れ、各圏域に精神科救急患者用の空きベッドを1床/日確保する病院群輪番2体制が開始したことにより、空き ベッドを倍増(365床/年→730床/年)することができた。 また、精神科の医師、家族会、当事者などで構成された「札幌市における精神科初期救急医療の取組に関す る検討会」における検討や札幌市精神保健福祉審議会における審議等を経て、平成26年度より「こころの安心 カード」を導入することとなった。</p>	
		<p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p>	
<p>へいせい ねん がつ せいしんか しんりょう ないか どう つういん かんじゃ きんきゅうじ そな びょうめい しょう ないよう しゅじい じよ 平成26年4月より、精神科や心療内科等に通院する患者が緊急時に備えて病名や処方内容、主治医からの助 言等を記載して携帯することのできる「こころの安心カード」を導入している。 当該カードの導入により、精神科救急場面において患者がかかりつけ以外の医療機関を受診するときに、カー ドの情報をもとにしてより円滑な処置を受けやすくするとともに、患者が主治医とともに当該カードを作成すること によるアドヒアランス(患者が積極的に治療方針の決定に参加し、治療を受けること)の向上を図ることなどを目 的としている。 今後は当該カードが広く普及することで精神科救急医療体制の安定的維持が図られるよう、ポスターの掲示や 各区における自立支援医療受給者証の交付時に当該カードのチラシを同封するなど、普及啓発に努める。</p>			

分野4 生活環境

基本施策1 バリアフリーに基づくまちづくりの推進

ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
1	ふくし 福祉のまちづくり推 進審議会	<p>すべての市民が安心して快適に暮らせるまちづくりを進めるため、市民や事業者等から幅広く意見を聞き、ともに考えながら福祉のまちづくりを総合的に推進することを目的としている。</p> <p>本市の諮問に応じて福祉のまちづくりに関する重要事項を調査、審議し施策に反映していくとともに、市民に対する情報発信を積極的に行う。</p> <p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>やさしさと思いやりのバリアフリー部会：部会を2回開催及び部会委員がやさしさと思いやりのバリアフリーに関する公共的施設のバリアフリーチェックへ参加</p> <p>・心のバリアフリー部会：部会を2回開催</p> <p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定（見通し）</p> <p>ぜんたい かいぎ かい およ ぶかい ひつよう おう かいさい よてい 全体会議を2回、及び部会を必要に応じて開催する予定。</p>	ほ しょう ぼけん 保)障がい保健 ふくし ぶしょう 福祉部障がい ふくし か 福祉課
2	やさしさと思いやりの バリアフリーの推進	<p>公共的施設のバリアフリー化を進めるに当たり、数値基準や明文化された基準にとどまらず、やさしさと思いやりの視点に立ち、人の目や感覚を活用して施設の整備を進めることにより、福祉のまちづくりの推進を図る目的としている。</p> <p>札幌市が新たに施設を整備する際に、障がいのある方や高齢の方の力を借りて、人の目や感覚で確認する「公共的施設のバリアフリーチェック」と多くの人が利用する施設の事故を未然に防ぎ、安全な施設となるように、危険な箇所を早期に発見するための「危険施設等通報システム」の運用を行っている。</p>	ほ しょう ぼけん 保)障がい保健 ふくし ぶしょう 福祉部障がい ふくし か 福祉課

		<p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p>	
		<p>しろいく ふくごう ちょうしゃとう せいび じぎょう ばりあふりーちえつく せつけいだんかい じっし ・白石区複合庁舎等整備事業のバリアフリーチェック(設計段階)を実施</p> <p>あつべつえき じゆう つうろ ばりあふりー せいび ばりあふりーちえつく せつけいだんかい じっし ・JR厚別駅自由通路バリアフリー整備のバリアフリーチェック(設計段階)を実施</p>	
		<p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p>	
		<p>こうきようえき しせつ ばりあふりーちえつく きけん しせつ とう つうほう しすてむ うんよう ひ つづ おこな 「公共的施設のバリアフリーチェック」と「危険施設等通報システム」の運用を引き続き行う。</p>	
ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
3	ばりあふりー きほん こう バリアフリー基本構 想に基づく整備推 進	<p>しん さっぽろし ばりあふりー きほん こうそう もと ひとびと あんしん く わ へだ しゃかい かつどう さんか 新・札幌市バリアフリー基本構想に基づき、すべての人々が安心して暮らし、分け隔てなく社会活動に参加できる まちづくりを目指し、総合的かつ一体的なバリアフリー化を促進している。 『新・バリアフリー基本構想』及び基本構想に基づく実行計画である『新・札幌市バリアフリー特定事業計画』の 段階的・継続的な発展(スパイラルアップ)を図っている。</p>	し そうごう こうつう けい 市)総合交通計 かく ぶ こうつう けいかく 画部交通計画 か 課
		<p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p>	
		<p>しん さっぽろし ばりあふりー きほん こうそう みなお かか けんとう 「新・札幌市バリアフリー基本構想」の見直しに係る検討</p> <p>きほん こうそう みなお かか きょうぎかい うんえい およ しりょう さくせい ・基本構想の見直しに係る協議会の運営及び資料の作成</p> <p>しん さっぽろし ばりあふりー とくてい じぎょう けいかく しんちよく かんり ・「新・札幌市バリアフリー特定事業計画」の進捗管理</p>	
		<p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p>	
		<p>しん さっぽろし ばりあふりー きほん こうそう みなお かか けんとう 「新・札幌市バリアフリー基本構想」の見直しに係る検討</p> <p>きほん こうそう みなお かか きょうぎかい うんえい およ しりょう さくせい ・基本構想の見直しに係る協議会の運営及び資料の作成</p> <p>しん さっぽろし ばりあふりー きほん こうそう かいいていあん さくせい ・「新・札幌市バリアフリー基本構想」の改定案の作成</p> <p>しん さっぽろし ばりあふりー とくてい じぎょう けいかく しんちよく かんり ・「新・札幌市バリアフリー特定事業計画」の進捗管理</p>	

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
4	こうつう ばりあふりー すい 交通バリアフリー推 しん じぎょう 進事業	<p>しょう かた こうれい かた どう こうきょう こうつう きかん りよう いどう さい りべんせい およ あんぜんせい こうじょう すいしん ほか 障がいのある方や高齢の方等が公共交通機関を利用して移動する際の利便性及び安全性の向上の推進を図 るため、公共交通事業者が行うバリアフリー化整備について国と協調して補助を行うことで、各管理者と連携しな がら取り組みを進める。</p> <p>① ノンステップバスの導入補助事業…ノンステップバスを導入する乗合バス事業者に対する補助 ② 鉄道駅バリアフリー化補助事業…鉄道事業者が行う駅舎のバリアフリー化整備に対する補助</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>① ノンステップバスの導入補助事業…補助対象台数 10台 ② 鉄道駅バリアフリー化補助事業…駅舎のバリアフリー化実施駅 なし</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>① ノンステップバスの導入補助事業…補助対象予定台数 10台 ② 鉄道駅バリアフリー化補助事業…JR八軒駅のバリアフリー化整備に対する補助</p>	し そうごう こうつう けい 市)総合交通計 かく ぶ とし こうつう 画部都市交通 か 課 し そうごう こうつう けい 市)総合交通計 かく ぶ こうつう けいかく 画部交通計画 か 課
5	ほどう ばりあふりー せい 歩道バリアフリー整 び じぎょう 備事業	<p>だれ あんしん ほこう ほどう かくほ じゅうてん せいび ちく せいかつかんれん けいろ ほどう ばりあふりー か すいしん 誰もが安心して歩行できる歩道を確保するため、重点整備地区の生活関連経路の歩道バリアフリー化を推進 する。</p> <p>じゅうてん せいび ちく としん ちく ふくとしん ちく あさぶ ちく ちく 重点整備地区: 都心地区、副都心地区、麻生地区など53地区</p> <p>せいかつかんれん けいろ しん ばりあふりー きほん こうそう してい さっぽろし ばりあふりー か おこな ろせん やく へいせい 生活関連経路: 新・バリアフリー基本構想で指定した、札幌市がバリアフリー化を行うべき路線 約145km(平成 19年度末)</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>し どうみなみ じょうなかとおせん つうしょう たぬきこうじ ろせん ほどう ばりあふりー こうじ じっし 市道南2・3条中通線(通称 狸小路)など42路線において、歩道バリアフリー工事を実施。</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>し どうにし ちやうめ ろせん ほどう ばりあふりー こうじ じっし よてい 市道西15丁目線など54路線において、歩道バリアフリー工事を実施予定。</p>	けん とほく ぶ どうろ 建)土木部道路 か 課

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
6	あんぜん あんしん こうえん 安全・安心な公園 さいせいび じぎょう 再整備事業	<p>ばりあふりー しんぼう こうれいしゃ しょうがいしゃ どう いどう どう えんかつか そくしん かん ほうりつ さつぼろし ふくし じよ バリアフリー新法(「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」)、「札幌市福祉のまちづくり条 れい いどう えんかつか ひつよう とくいてい こうえん しせつ せっち きじゆん かん じょうれい せいび きじゆん もと こうれいしゃ 例」「移動円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例」の整備基準に基づき、高齢者や しょうがいしゃ だれ かいてき りよう こうえん せいび すず せいび きじゆん み でいりぐち えん 障がい者など誰もが快適に利用できる公園整備を進めるため、これらの整備基準を満たしていない出入口・園 ろ だんさ かいしやう かいだん てすり せっち べんち きゆうよう しせつ しんしょうしゃ たいおうがた べんじよ かいしゆうどう おこな 路差解消や階段の手摺設置、ベンチなどの休養施設、身障者対応型便所の改修等を行う</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>しんしょうしゃ たいおうがた といれ せっち かいしゆう でいりぐち えんろ どう だんさ かいしやう かいだん てすり せっち しんしょうしゃ たいおうがた みずのみだい 身障者対応型トイレの設置・改修、出入口・園路等の段差解消、階段の手摺設置、身障者対応型の水飲台や べんち どう せっち かいしゆう ベンチ等の設置・改修</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>しんしょうしゃ たいおうがた といれ せっち かいしゆう でいりぐち えんろ どう だんさ かいしやう かいだん てすり せっち しんしょうしゃ たいおうがた みずのみだい 身障者対応型トイレの設置・改修、出入口・園路等の段差解消、階段の手摺設置、身障者対応型の水飲台や べんち どう せっち かいしゆう ベンチ等の設置・改修</p>	かん 環)みどりの推 しんぶ 進部みどりの管 りか 理課
7	しゆう しせつ ほぜん かい 市有施設の保全改 しゆう あわ ばりあふりー 修に併せたバリアフ りー改善の推進	<p>もくてき 目的</p> <p>ばりあふりー ほうおよ しん さつぼろし ばりあふりー きほん こうそう ふ きぞん しゆう とくべつ とくいてい けんちくぶつ ほぜん かいしゆう あわ バリアフリー法及び新・札幌市バリアフリー基本構想を踏まえ、既存の市有特別特定建築物の保全改修に併 せてバリアフリー改善を進める。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>しゆう けんちくぶつ ほぜん かいしゆう あわ ばりあふりー かいぜん こうじ おこな 市有建築物の保全改修に併せて、バリアフリー改善工事を行った。 (14施設(20施設※1定補正含む))</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>しゆう けんちくぶつ ほぜん かいしゆう あわ ばりあふりー かいぜん こうじ おこな しせつ 市有建築物の保全改修に併せて、バリアフリー改善工事を行う。(14施設)</p>	と 都)けんちくぶ けんちく 建築部建築 ほぜんか 保全課

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんどう か 担当課
8	ちかてつ 地下鉄における安 ぜん たいさく 全対策	<p>ちかてつ えき ほ一む かどうしき ほ一む さく せつち ほ一む りよかく てんらく じこ れつしゃ せつしよく じこ ぼうし 地下鉄駅ホームに可動式ホーム柵を設置し、ホームからの旅客転落事故や列車接触事故などを防止すること につとめ、障がいのある方やお年寄り方等が安全で安心して地下鉄を利用できるようにする。</p> <p>へいせい ねんど まつ とうざいせん ぜんえき へいせい ねんど まつ なんぼくせん ぜんえき かどうしき ほ一む さく せつち ず へいせい ねんど まつ 平成20年度末に東西線全駅、平成24年度末に南北線全駅へ可動式ホーム柵設置済み。平成28年度末までに とうほうせん ぜんえき せつち せつち よてい 東豊線全駅に設置する予定。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>とうほうせん ほ一む せつち む じっし せつけい おこな 東豊線ホームの設置に向け、実施設計を行った。</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>とうほうせん かどうしき ほ一む さく へいせい ねんど せつち む げんち ちようさ とう すず 東豊線可動式ホーム柵の平成28年度設置に向けて、現地調査等を進めていく。</p>	こう こうそく でんしゃ ぶ 交) 高速電車部 ぎようむか 業務課
8	ちかてつ 地下鉄における安 ぜん たいさく 全対策	<p>もくてき 目的</p> <p>しょう かた としよ かたとう あんしん ちかてつ りよう ちかてつ りようきやく たい しせつ とう りよ 障がいのある方やお年寄りの方等が安心して地下鉄を利用できるよう、地下鉄利用者に対して、施設等の利 う ほうほう しゅうち きようりよくいらい まな一 こうじよう よ おこな 用方法の周知・協力依頼・マナー向上などの呼びかけを行う。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>じようき ないよう えきこうない およ ちかてつ しゃない てきぎ あんない ほうそう おこな りようしゃ よ おこな 上記内容について、駅構内及び地下鉄車内において、適宜案内放送を行い、利用者呼びかけを行った。</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>ぜんねんど どうよう おこな 前年度同様に行う</p>	こう こうそく でんしゃ ぶ 交) 高速電車部 ぎようむか 業務課
9	あんぜん じてんしゃ りよう 安全な自転車利用 かんきよう すいしん 環境の推進①	<p>もくてき 目的</p> <p>へいせい ねん がつ さくてい さつぼろし じてんしゃ りよう そうごう けいかく もと ほこうしゃ じてんしゃ こうさく かだい かいしよう 平成23年5月に策定した「札幌市自転車利用総合計画」に基づき、歩行者や自転車との交錯という課題解消を めざし、しょう かた としよ かた あんぜん じてんしゃ りよう かんきよう じつげん みりよくてき 目指し、障がいのある方をはじめ、市民の方にとって「安全な自転車利用環境の実現による魅力的なまちづくり」 もくひよう じてんしゃ ほこうしゃ じてんしゃ じどうしゃ あんしん あんぜん つうこう かんきよう じつげん る一る まな一 を目標として、自転車・歩行者・自動車それぞれが安心・安全に通行できる環境を実現するため、ルール・マナー こうかてき しゅうち けいはつ はか の効果的な周知と啓発を図る。</p>	し ちいき しんこう ぶ 市) 地域振興部 くせい か 区政課

		<p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>さっぽろし こうつう あんぜん うんどう すいしん いいんかい じっし こうつう あんぜんきょうしつ ようじ にん しょうがくせい にん ちゅうこうせい 札幌市交通安全運動推進委員会が実施する交通安全教室を幼児75,113人、小学生87,148人、中高生2,650人、高齢者9,119人が受講し、自転車の利用ルール・マナーについて啓発したほか、自転車教室を1,824人が受講した(人数は延数)</p> <p>また、じてんしゃ ほこうしゃ おお としんぶ さっぽろ えきまえどおり じてんしゃ お ある しゃかい じっけん へいせい ねんど つづ じっ また、自転車と歩行者が多い都心部の札幌駅前通にて「自転車押し歩き社会実験」を平成24年度に続けて実施し、自転車の利用者に対し、自転車の押し歩きを呼び掛け、歩道は歩行者優先であるという意識の啓発活動を行った。</p>	
		<p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>じてんしゃ りよう そうごう けいかく へいせい ねん がつさくてい もと きぞん けいはつ かつどう けいぞく へいせい ねんど 自転車利用総合計画(平成23年5月策定)に基づき、既存の啓発活動を継続するとともに、平成24、25年度に引き続き第3次新まちづくり計画に基づく取組みを着実に進める。</p> <p>1 さっぽろし ほむぺーじ じょう へいせい ねんはる かいせつ ばーちやる じてんしゃ きょうしつ さら ふきゅう かつどう 1 札幌市のホームページ上に平成25年春に開設した「さっぽろバーチャル自転車教室」の更なる普及活動。</p> <p>2 こんねんどう ちゅう さっぽろ えきまえどおり じてんしゃ お ある ちく せつてい じもと じゅうみん かんけい きかん せつめい おこな 2 今年度中に札幌駅前通に自転車の「押し歩き地区」を設定し、地元住民や関係機関への説明を行うとともに、平成27年度からの運用を目指す。</p> <p>3 こうつう きょういく しどういん こうつう あんぜん しどういん かつよう がいどう けいはつ かつどう きょうか 3 交通教育指導員や交通安全指導員を活用した街頭啓発活動の強化。</p> <p>4 こうつう あんぜんきょうしつ じてんしゃ じつぎ きょうしつ だまえ こうざ せいと いっぱん じっし 4 交通安全教室、自転車実技教室や出前講座(生徒、一般)の実施。</p>	
ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんどう か 担当課
9	あんぜん じてんしゃ りよう 安全な自転車利用 かんきょう すいしん 環境の推進②	<p>ほどう じょう ほこうしゃ こうさく めいわくちゅうりん ほこう かんきょう あつか かない かいしやう しょう かつた 歩道上における歩行者との交錯や迷惑駐輪による歩行環境の悪化などの課題解消をめざし、障がいのある方 をはじめ市民の方にとって「安全な自転車利用環境の実現による魅力的なまちづくり」を目標として、自転車・歩 行者・自動車それぞれが安心・安全に通行できる環境を実現するため、「自転車走行空間の明確化」、「総合的 な駐輪対策の推進」、「ルール・マナーの効果的な周知と啓発」を図ります。</p>	けん そうむ ぶ じてんしゃ (建)総務部自転 車対策担当課

		ねんど じっせき 25年度実績	
		えきしゅうへん かしょ ちゅうりんじょう せいび およ かしょ ほうち きんし くいき してい ・駅周辺の1箇所において駐輪場を整備及び2箇所を放置禁止区域に指定。 としんぶ およ えきしゅうへん とう ろじょう ほうち じてんしゃ てつきよ ・都心部及び駅周辺等における路上放置自転車の撤去。 ゆうどう せいらい いん ろじょう ほうち じてんしゃ せいらい ちゅうりん まな一 けいはつ ・誘導整理員による路上放置自転車の整理や駐輪マナーの啓発	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		じてんしゃ そうこう かんきょう せいび む わくぐ けんとう としんぶ かしょ ちゅうりんじょうせいび ちやくしゆ ・自転車走行環境の整備に向けた枠組みを検討 ・都心部の2箇所において、駐輪場整備に着手 えきしゅうへん かしょ ほうち きんし くいき してい としんぶ えきしゅうへん ろじょう ほうち じてんしゃ たいさく すいしん ・駅周辺の1箇所を放置禁止区域に指定 ・都心部および駅周辺における路上放置自転車対策の推進 ゆうどう せいらい いん ろじょう ほうち じてんしゃ せいらい ちゅうりん まな一 けいはつ ・誘導整理員による路上放置自転車の整理や駐輪マナーの啓発	
ばんごう 番号	じゅうてん とりぐみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんどう か 担当課
10	くるまいす しょうしゃ む 車椅子使用者向け しえい じゅうたく せいび 市営住宅の整備	しょう しゃ くるまいす しょうしゃ せいかつ きばん じゅうたく かくほ じりつ しゃかい さんか そくしん しょう しゃ くる 障がい者(車椅子使用者)の生活の基盤である住宅を確保し、自立と社会参加を促進するため、障がい者(車 まいす しょうしゃ たいしゅう たんしん む じゅうたく せたい む じゅうたく きょうきゅう おこな 椅子使用者)を対象とした単身向け住宅、世帯向け住宅の供給を行う。	と しがいち せいび 都)市街地整備 ぶ じゅうたく か 部住宅課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		ちやっこう ベース へいせい ねんど くるま たんしん む こ くるま せたい む こ ごうけい こ (着工ベース)平成25年度 ○車いす単身向け 3戸 ○車いす世帯向け 2戸 合計 5戸	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		ちやっこう ベース (着工ベース) へいせい ねんど くるま たんしん む こ くるま せたい む こ ごうけい こ 平成26年度 ○車いす単身向け 0戸 ○車いす世帯向け 0戸 合計 0戸 へいせい ねんど くるま たんしん む こ くるま せたい む こ ごうけい こ 平成27年度 ○車いす単身向け 2戸 ○車いす世帯向け 3戸 合計 5戸	

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみめい 重点取組名	もくてき 目的	たんとうか 担当課
11	ふくし 福祉のまちづくり施 設整備資金融資 (民間施設改善資 金貸付金等)	ふくし じょうれい しせつ せいび きじゆん み しせつ ふ しょう かた こうれい かたどう しょうかい きんか 福祉のまちづくり条例の施設整備基準を満たす施設を増やし、障がいのある方や高齢の方等が初回参加しや すい環境をハード面から作る目的。 みんかん じぎょう しゃ こうきょうてき しせつ せいび かいぜん すいしん えれべーたー げんかん すろーぷ せつち どう ぼりあふりー 民間事業者による公共的施設の整備、改善を推進するため、エレベーター、玄関スロープ設置等バリアフリー か こうじ たい ゆうし おこな 化工事に対して融資を行う。	ほしょうほけん 保)障がい保健 福祉部障がい 福祉課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		しんき ゆうし ゆうし ざんだか たい やたく およ りし ほじよ 新規融資なし、融資残高に対する預託及び利子補助	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		ゆうしわく せんえん けん ゆうし げんど がく せんえん ほしゆう 融資枠60,000千円(1件あたり融資限度額20,000千円)として募集	

基本施策2 雪対策、災害時等の安全対策の推進

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみめい 重点取組名	もくてき 目的	たんとうか 担当課
1	ふゆ 冬のみちづくりプラ ンの推進	ふゆ く じつげん しみん きぎょう どう きょうどう すいしん たよう そふと しさく どうにゆう しさく せんたく ゆたかな冬の暮らしを実現するために、市民・企業等との協働の推進、多様なソフト施策の導入、施策の選択 と集中によるメリハリをつけた事業の展開を基本方針として雪対策を推進する。	けん どほく ぶ ゆきたい (建)土木部雪対 策室
		ねんど じっせき 25年度実績	
		とうけつ ぼうしざい さんぶ しゃどう ほどう すなばこ せつち ほどう よう き ・凍結防止剤の散布:車道695km、歩道299km ・砂箱の設置:歩道用の990基 こうきょう しせつ すな かつどう かしょ 公共施設における砂まき活動:573箇所	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		へいせい ねんど じよはいせつ きーびすれべる いじ あんぜん とうき こうつう かんきょう かくほ はか 平成25年度の除排雪サービスレベルを維持し、安全な冬期交通環境の確保を図ります。	

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんどう か 担当課
3	じゅうたく ぼうか たいさく すい 住宅防火対策の推 進	<p>こうれいしゃ たい じゅうたく ぼうか たいさく しょうぼうしょくいんおよ しょうぼうだんいん たんしん こうれいしゃ たく じゅうたく ぼうか ぼうもん じっし 高齢者に対する住宅防火対策として、消防職員及び消防団員による単身高齢者宅への住宅防火訪問を実施し、住宅用火災警報器の設置促進及び機器の維持管理に係る普及啓発を実施している。</p> <p>また、住宅用火災警報器、住宅用消火器及び防災品の普及啓発用ちらしを作成し、上記防火訪問及び街頭広報時等に配布している。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅防火訪問(単身高齢者宅) 21,689世帯実施 ・住宅用開催警報器啓発用ちらし 88,000枚作成・配布 ・動画「住宅用火災警報器と防火品の紹介(手話版)」を札幌市公式ホームページで公開 <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>へいせい ねんど どう ないよう じぎょう ほか みんない いん じどう いん れんけい ぼうか そうだん 平成25年度と同内容の事業の他、民生委員・児童委員と連携した防火相談</p>	しょう よぼう ぶ よぼうか 消防部予防課
4	しょうが いふくし しせつ さい 障がい福祉施設災 害対策等整備費補 助金	<p>もくてき さいがい たいさく ろうきゆうか すず しょうがいしゃ しえん しせつ どう かいちく しゅうぜん せいび すいしん 目的: 災害対策として、老朽化が進む障害者支援施設等の改築・修繕整備を推進する。</p> <p>ないよう しょうがいしゃ そうごう しえん ほう もと しょうがいしゃ しえん しせつ どう かいちく しゅうぜん せいび ひ いちぶ ほじょ おこな しょう しゃ 内容: 障害者総合支援法に基づく障害者支援施設等の改築・修繕整備費の一部に補助を行うことで、障がい者の居住の安全性を高める。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>しょうがいしゃ しえん しせつ しゅくはくがた じりつ くんれん じぎょう しょ いちぶ ねんど くりこし かいちく たい ほじょ じっし 障害者支援施設、宿泊型自立訓練事業所(一部、26年度に繰越)の改築に対し補助を実施。</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>せいかつ かいご じぎょうしょ たんきにゆうしょ じぎょうしょ しゅくはくがた じりつ くんれん じぎょう しょ いちぶ ねんど くりこし かいちく たい ほじょ 生活介護事業所・短期入所事業所、宿泊型自立訓練事業所(一部、25年度からの繰越)の改築に対し補助を予定。</p>	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 ふくし ぶしょう 福祉部障がい 福祉課

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
5	しゃかい ふくし しせつ とう 社会福祉施設等の 安全対策の推進	<p>平成22年3月に発生した認知症高齢者グループホーム火災を機に、社会福祉施設における安全安心を早期に確保するため、消防局・保健福祉局・都市局の3局で「札幌市のグループホーム等安全安心連絡協議会」を設置し、社会福祉施設に関する情報共有や火災の発生防止の具体的な検討などの取り組みを行っている。</p> <p>また、社会福祉施設を対象とした、立入検査、消防訓練指導及び火災予防研修を行っている。</p> <p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> しゃかい ふくし しせつ かんけい ぎきょく じょうほうきょうゆうおよ れんらく きょうぎかい かいさい 社会福祉施設における関係部局との情報共有及び連絡協議会開催 ほうれいじゆんしゆ かか たちいり けんさ じっし しょうほうしよくいんたちあい しょうほうくんれん しどう じっし 法令順守に関わる立入検査の実施 ・消防職員立会による消防訓練指導の実施 かさい よぼう けんしゅうかい じっし 火災予防研修会の実施 <p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>ねんど どう ないよう ほか リーフレット はいふ しょうほうほうれい かいせい しゅうち 26年度と同内容の他、リーフレット配布による消防法令改正の周知</p>	しょう よぼう ぶ しどうか 消予防部指導 課
6	けいかく けいさい めいしやう 【計画掲載名称】 さつぼろし ちいき ぼうさい けい 札幌市地域防災計 画における災害時 要援護者対策 げんめいしやう 【現名称】 さつぼろし ちいき ぼうさい けい 札幌市地域防災計 画における災害時 要配慮者対策	<p>さいがい はっせい ばあい かんけい きかん れんけい かくしせつ じょうきよおよ ひなん しょう かた はあく おこな 災害が発生した場合には、関係機関との連携により各施設の状況及び避難した障がいのある方の把握を行うことや、避難後は、障がいのある方への情報提供、ニーズを把握し、ボランティアや避難者に支援を要請するとともに、収容避難場所での生活が困難な方を社会福祉施設等に移送するなど、災害時要配慮者の対策を推進する。</p> <p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>ねんど おこな さつぼろし ひなん ばしょ かんきょう せいび ちやうさ せいいか もと かはんすう いじやう じよせい し さいがい じょう えんご しゃ 23年度に行った「札幌市避難場所環境整備調査」の成果を基に、過半数以上を女性が占め、災害時要援護者や要援護者の支援者にも参画いただいた「札幌市避難場所基本計画検討委員会」を設置し、25年3月に「札幌市避難場所基本計画」を策定した。</p>	き きき かんり たい 危)危機管理対 策部危機管理 対策課

この計画では、新たな災害時要援護者対策として、市立小中学校について、大規模改修・改築と併せて、玄関スロープと車いす対応トイレの設置、車いす対応トイレの無い学校への身障者用便座の備蓄、校舎1階の指定場所を災害時要援護者用として優先的に提供することや、救護、休憩、更衣及び授乳等の機能を有するスペースとして保健室などを活用することを計画に盛り込み、要援護者用滞在スペースについては、25年4月に各校1室を指定した。

また避難場所基本計画の実現に向け、具体的なスケジュール等を定めた「札幌市避難場所基本計画実施プラン」を26年2月に策定した。

26年度予定(見通し)

「札幌市避難場所基本計画実施プラン」に基づき、避難場所の環境整備を推進していく。
災害時要援護者支援対策に関するスケジュールとしては、26年度中に全小中学校に玄関スロープの設置を完了する予定である。

また、車いす対応トイレについては、大規模改修・改築にあわせて設置をすすめ29年度までに220カ所に設置する予定である。

なお、当面、車いす対応トイレの設置予定がない学校については、身障者用便座を備蓄することとし、26年度中に購入する予定である。

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
7	さいがいに よう えんご しゃ ひな 災害時要援護者避 ん しえん たいさく 難支援対策	<p>「札幌市避難場所基本計画実施プラン」及び「災害時支えあいハンドブック」に基づき、災害時に自力では避難できない障がいのある方や高齢の方など(災害時要援護者)の手助けを地域が主体となって実施する仕組みづくりを促進する。</p> <p>平成20年度から3年間にわたり災害時要援護者避難支援の仕組みづくりに関する普及啓発活動として、出前講座を行うとともに行政の積極的な支援に先進事例を創出するため、モデル地区を選定し事業を進めてきた。事例の蓄積を踏まえ、全市に災害時要援護者支援の取組を広げるため、各区保健福祉部に事業を移し、地域における取組を促進している。</p> <p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ かく ほけん ふくし ぶ ちいき とりくみ しえん 各区保健福祉部での地域の取組支援 ・ だまえ こうざ じっし へいせい ねん がつまつげんざい かい じっし やく めい さんか 出前講座の実施(平成26年1月末現在:42回実施、約1,205名参加) <p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ かく ほけん ふくし ぶ ちいき とりくみ しえん 各区保健福祉部での地域の取組支援 ・ だまえ こうざ じっし 出前講座の実施 ・ さいがいに たいさく きほんほう かいせい たいおう 災害対策基本法の改正への対応 	ほ ほう ぶ ほう ぶ 保)総務部総務 課

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
8	さいがい じ きんきゆう うけい 災害時の緊急受入 れに関する関係機 関との協定	<p>もくてき さつぼろし くいきない だいきほ さいがい しょう さい さつぼろし しょう ふくし しせつ きょうりよく よう えんご しゃ えんかつ ひな 目的: 札幌市の区域内で大規模な災害が生じた際、札幌市と障がい福祉施設が協力し、要援護者の円滑な避 難支援等を実施することを目的とする。</p> <p>ないよう さつぼろし さつぼろし ちてき しょう ふくし きょうかい さつぼろし しんたいしょう しゃ ふくし じぎょう れんけい きょうぎかい きゆう さつぼろし しんたいしょう 内容: 札幌市と札幌市知的障がい福祉協会・札幌市身体障がい者福祉事業連携協議会(旧札幌市身体障がい 者施設連絡会)において「災害時の緊急受入れに関する協定書」を締結し、要援護者の緊急受入れに関し、協力 体制の構築を図った。</p>	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 福祉部障がい 福祉課
		<p>ねんど じっせき 25年度実績</p>	
		<p>しせつ りようしゃ ひなん た しせつ うけいれたいせい こうちく さつぼろし きょうてい ていけつ しせつ だんたい かめい しせつ ごう 施設利用者の避難・他施設の受入体制を構築するため、札幌市と協定を締結する施設団体は、加盟施設の合 同により大規模避難訓練を実施するとともに、訓練後の課題の抽出・反省を行う「避難訓練ふりかえり会」を実施 した。</p>	
		<p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p>	
<p>さいがい じ よう えんご しゃ えんかつ ひなん しえん とう じっし さつぼろし しせつ だんたい さら きょうりよかんけい こうちく 災害時における要援護者の円滑な避難支援等を実施するため、札幌市と施設団体の更なる協力関係を構築 する。</p>			

分野5 教育・育成

基本施策1 ライフステージに応じた相談支援体制の充実

ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんどう か 担当課
1	ようじ きょういく そうだん 幼児教育相談	<p>はったつ しんぱい ようじ こそだ かん ようじ きょういく せんたー 発達に心配のある幼児や子育てに関して、幼児教育センターにおける来所相談のほか、各区の市立幼稚園を かいじょう ちいき きょういく そうだん じっし 会場とした「地域教育相談」を実施する。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>ようじ きょういく せんたー らいしよ そうだん けんすう にん けん 幼児教育センター 来所相談件数 863人 1,284件 ちいき きょういく そうだん けん 地域教育相談 2,545件</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>ねんど どう ないよう よてい 25年度と同内容を予定。</p>	きょう じどう せいと たん 教) 児童生徒担 どう ぶ ようじ きょういく 当部 幼児教育 せんたー センター
ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんどう か 担当課
3	じどう ふくし そうだん しえ 児童福祉相談・支 援体制の強化	<p>じどう そうだん じょ しせつ せつび かくじゅう せんもんしよく ぞういん しゃ い きのう きょうか すず 児童相談所の施設・設備の拡充や専門職の増員を視野に入れた機能強化を進めるほか、児童福祉に関する さまざま きかん じどう そうだん じょ およ く かてい じどう そうだん しつ 様々な機関との効果的な連携が図られるよう、児童相談所及び区(家庭児童相談室)における児童福祉相談・支 ん たいせい きょうか 援体制を強化していく。</p>	こ じどう ふくし そう 子) 児童福祉総 ごう せんたー そうだん 合センター相談 はんでい いちか 判定一課

ねんど じっせき
25年度実績

・子どもに関する身近な相談窓口として、市内の福祉部局や関係機関と連携しながら、地域の子どもや保護者を支援した。(区家庭児童相談室:相談件数2,492件)

・児童相談所との定例会議(月1回開催)により、情報の共有・役割分担の確認等、ノウハウの蓄積を図っている。

・児童相談所との合同での研修、外部機関への研修派遣(2名派遣)を行い、専門性の向上に努めた。

・児童関係部局の連携のあり方PJ会議を開催し、より実効性を高めるため、児童虐待対応にかかる区役所と児童相談所の連携ルールを作成して相互理解・周知を図った。

・児童虐待にかかる情報共有を図り、支援方針を協議する「区要保護児童対策地域協議会」を運営して地域ネットワークの構築に努めた。(各区において、代表者会議を年1回、実務者会議を年3回実施するほか、個々のケースについて検討会議を随時開催)

ねんど よてい みとお
26年度予定(見通し)

・25年度同様の事業を継続している。

・地域連携担当課を新設したほか、児童福祉司等専門職の増員(4名)を行った。その他現役警察官の派遣受入れをするなど児童相談所職員の拡充を図っている。

・児童関係部局の連携のあり方PJ会議を今年度も開催し、虐待初期対応の措置等の課題や、保健師との連携について検討する。

・児童虐待に係る情報共有を図り、支援方針を協議する「区要保護児童対策地域協議会」を運営して地域ネットワークの構築に努めている。また、関係との共通認識を深めるため「児童虐待の手引き」を配布している。

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
4	こ 子どもの権利救済 機関の運営	<p>こ 子どもの権利救済機関(子どもアシストセンター)は、子どもや保護者などからの相談に幅広く応じ、助言や支援を行うとともに、権利侵害からの救済の申立てに基づき、公的第三者の立場で問題解決に向けた調査関係者間の調整を行っている。</p> <p>この救済機関を適切に運用し、権利侵害から迅速かつ適切な救済を図ることができるよう、子どもや保護者に対する分かりやすい広報活動や関係機関との連携等を推進している。</p> <p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>そうだん じつ けんすう およ の けんすう げんしょう ちょうせいかつどう いくぶん ぞうか きゅうさい もうした おお ぞうか 相談実件数及び延べ件数はやや減少、調整活動は幾分増加し、救済申立てについては大きく増加した。</p> <p>そうだん じっせき かき 相談実績は下記のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談受付件数: 実件数1,035件、延べ件数3,247件 ・調整活動件数: 21件(延べ125回実施) ・救済申立て件数: 5件 ・救済委員の自己の発意による調査: 1件(※) <p>※平成24年度より継続調査した案件</p> <p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>こ 子どもの権利侵害からの救済が迅速に図られるよう、引き続き制度の適切な運用に努める。</p>	こ 子)子どもの権 利救済事務局

基本施策2 早期医療の充実

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
1	しりつ ようちえん とくべつ しえ 私立幼稚園特別支 援教育事業	しりつ ようちえん とくべつ きょういくてき しえん ひつよう ようじ えんかつ う い そくしん しりつ ようちえん ようじ きよ 私立幼稚園で特別な教育的支援を必要とする幼児の円滑な受け入れを促進するため、市立幼稚園の幼児教育 支援員が私立幼稚園を訪問し、個別の指導計画の作成支援や教員相談を行うとともに、特別支援担当者向 け研修会を実施するなど、私立幼稚園の支援体制の構築と特別支援教育の質的向上を図ります。	きょう じどう せいと たん 教)児童生徒担 当部幼児教育 センター

		ねんど じっせき 25年度実績	
		ようちえん ほうもん しえん けんすう けん たいしやう ようじ すう にん 幼稚園訪問支援件数 792件 対象幼児数4,979人 けんしゅうかい きんか にんすう にん じっし かいすう かい 研修会参加人数 807人 実施回数5回	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		へいせい ねんど どう ないやう よてい 平成25年度と同内容を予定。	
ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんどう か 担当課
2	しょう じ ほうく じゅんかい 障がい児保育巡回 しどう 指導	しんしん しょう ゆう じどう ほか じどう しゅうだん ほうく しょう じ せいちやうはったつ そくしん 心身に障がいをもつ児童を他の児童とともに集団保育することにより、障がい児の成長発達を促進するととも に児童の福祉の増進を図る。 じっし ほうく しょ しょう じ ほうく じゅうじつ ほか りんしやうはったつ しんりし せんもんてき ちしき ゆう せんもんいん 実施保育所においては、障がい児保育の充実を図るため、臨床発達心理士など専門的な知識を有する専門員 による巡回指導を行い、保育者(必要に応じて保護者)に対して指導・助言を行う。	こ こそだ しえん 子)子育て支援 ぶ しせつ うんえい か 部施設運営課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		えん にんか ほうく しょうちゆう えん めい しょう じ にゅうしょ 231園の認可保育所中、142園311名の障がい児入所があった。 じゅんかいしどう かいすう かい 巡回指導回数 280回 しょう じ にんてい じ そうだん けんすう けん にんてい じ いがい はったつ そうだん どう けんすう けん ごうけい けん ・障がい児認定児相談件数 327件 ・認定児以外の発達相談等件数 372件 合計 699件	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		ほうく しょうすう にゅうしょ じどう すう ぞうか しょう じ にゅうしょうすう ぞうか けいこう しょう じ にんてい う 保育所数・入所児童数の増加により、障がい児の入所数も増加する傾向にある。また、障がい児認定を受けて いない児童の相談件数も多いことから巡回指導の相談後、早期発見につながるケースも多い。 こんご じゅんかいしどう かいすう ぞう しえん たいせい きやうか ひつやう 今後は巡回指導回数増などの支援体制の強化が必要である。 こんねんど じゅんかいしどう かいすう みこみ かい 今年度の巡回指導回数見込 320回	

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課																				
3	ほうかご じどう くらぶ 放課後児童クラブ 等における障がい 児の受け入れ	<p>障がい児の健全育成及び保護者に対する支援として、指導員の加配や専門指導員を巡回するなどして、子どもの障がいに応じた配慮をしながら、一般児童と同じように児童会館及びミニ児童会館を利用できる環境づくりを進めている。</p> <p>また、民間児童育成会についても、保護者が就労等している障がい児を登録している場合は助成金を加算するなど、各育成会における受け入れの促進を図っている。</p>	こ こども いせい ぶこども きかく か 部子ども企画課																				
		ねんど じっせき 25年度実績																					
		<p>児童会館については、原則として児童クラブ員以外の児童は一度帰宅してからでないと利用することができないが、障がい児は学校から児童会館に直接来館できる制度を設けている。</p> <p>児童クラブ等における障がい児の受け入れ状況（25年4月末日時点）</p>																					
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">かしょ すう 箇所数</th> <th style="text-align: center;">とうろく じどう すう 登録児童数</th> <th style="text-align: center;">1か所あたり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童会館</td> <td style="text-align: center;">75</td> <td style="text-align: center;">221</td> <td style="text-align: center;">2.9</td> </tr> <tr> <td>ミニ児童会館</td> <td style="text-align: center;">55</td> <td style="text-align: center;">160</td> <td style="text-align: center;">2.9</td> </tr> <tr> <td>民間児童育成会</td> <td style="text-align: center;">34</td> <td style="text-align: center;">46</td> <td style="text-align: center;">1.3</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">164</td> <td style="text-align: center;">427</td> <td style="text-align: center;">2.6</td> </tr> </tbody> </table>			かしょ すう 箇所数	とうろく じどう すう 登録児童数	1か所あたり	児童会館	75	221	2.9	ミニ児童会館	55	160	2.9	民間児童育成会	34	46	1.3		164	427	2.6
				かしょ すう 箇所数	とうろく じどう すう 登録児童数	1か所あたり																	
		児童会館		75	221	2.9																	
ミニ児童会館	55	160	2.9																				
民間児童育成会	34	46	1.3																				
	164	427	2.6																				
<p>直接来館における障がい児の受け入れ状況（25年4月末日時点）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">かしょ すう 箇所数</th> <th style="text-align: center;">とうろく じどう すう 登録児童数</th> <th style="text-align: center;">1か所あたり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童会館</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">1.5</td> </tr> <tr> <td>ミニ児童会館</td> <td style="text-align: center;">41</td> <td style="text-align: center;">177</td> <td style="text-align: center;">4.3</td> </tr> <tr> <td>民間児童育成会</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">53</td> <td style="text-align: center;">218</td> <td style="text-align: center;">4.1</td> </tr> </tbody> </table>		かしょ すう 箇所数	とうろく じどう すう 登録児童数	1か所あたり	児童会館	12	18	1.5	ミニ児童会館	41	177	4.3	民間児童育成会	—	—	—		53	218	4.1			
	かしょ すう 箇所数	とうろく じどう すう 登録児童数	1か所あたり																				
児童会館	12	18	1.5																				
ミニ児童会館	41	177	4.3																				
民間児童育成会	—	—	—																				
	53	218	4.1																				
ねんど よてい みとお 26年度予定（見通し）																							
ねんど どうないよう よてい 25年度と同内容を予定																							

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくぎ 目的	たんとう か 担当課
4	しょうがいじ つうしょ しえん 障害児通所支援 サービスの内容な 提供	<p>しょうがいのある児童や療育を必要とする児童に対し、通所による支援を実施。身近な地域における療育の場として「児童発達支援」と「医療型児童発達支援」、放課後等の居場所づくりとして「放課後等デイサービス」、保育所等の安定した利用を促進するための「保育所等訪問支援」を提供している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援、医療型児童発達支援 集団療育及び個別療育を行う必要があると認められる未就学の障がい児に対し、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練などを行う。医療型は、これに併せて治療も行う。 放課後デイサービス 学校に就学しており、授業の終了後又は休業日に支援が必要と認められる障がい児に対し、生活能力の向上のために必要な訓練、地域との交流などを行う。 保育所等訪問支援 保育所など児童が集団生活を営む施設に通う障がい児について、専門職員が保育所などに訪問し、集団での生活に必要な訓練やスタッフへの助言などを行う。 <p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>つき へいきん りよう じっせき へいせい ねん がつ へいせい ねん がつ さーびす ていきょうぶん 1月あたりの平均利用実績(平成25年4月～平成26年3月サービス提供分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援(医療型含む) 利用人数: 1,932人 利用日数: 19,531日 放課後等デイサービス 利用人数: 2,258人 利用日数: 20,734日 保育所等訪問支援 利用人数: 26人 利用日数: 27日 <p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>しょうがいのある児童や療育を必要とする児童の増加に伴い、今後も本事業の増加が見込まれる。</p>	ほしょう ほけん 保)障がい保健 ふくし ぶしょう 福祉部障がい ふくし か 福祉課

基本施策3 学校教育の充実

ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
1	ひとり ひとりが学び育つための教育的支援の充実	<p>特別な教育的支援を必要とする児童生徒が、学校において、障がい程度や特性に応じた適切な教育を受けることができるよう、「サポートファイルさっぽろ」の配布や、特別支援教育支援員(学びのサポーター)の活用等、校内支援体制の充実を図っている。</p> <p>○サポートファイルさっぽろ</p> <p>障がいのある子どもの一貫した支援に向けて、各関係機関等の相談記録などをまとめた相談支援ファイルとして「学びの手帳」を、平成15年から配布している。</p> <p>さらに、平成26年度に、乳幼児から成人までライフステージに応じた一貫したサポート支援を行うため、学びの手帳を、障がい福祉課が所管している「サポートファイルさっぽろ」に統合している。</p> <p>○特別支援教育支援員(学びのサポーター)活用事業</p> <p>小中学校の通常学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に対して、有償ボランティアである特別支援教育支援員(学びのサポーター)が、学校生活及び学習活動を行う上で必要となる支援を行う。</p> <p style="text-align: center;">25年度実績</p> <p>○学びの手帳配布数:1,251冊 ○特別支援教育支援員活用校数:255校</p> <p style="text-align: center;">26年度予定(見通し)</p> <p>○学びの手帳は、26年度から障がい福祉課で発行する「サポートファイルさっぽろ」に統合し、保護者に配布する。</p> <p>配布予定数:1,200冊程度 ○特別支援教育支援員活用予定校数:303校</p>	きょうがっこうきょういくぶ(教)学校教育部 きょういくすいしんか教育推進課

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみめい 重点取組名	もくてき 目的	たんとうか 担当課
2	ちいきまなそだ 地域で学び育つた めの教育推進の整 び備	こ 子どものニーズに応じた適切な教育が地域の学校で受けられるよう、市立小中学校への特別支援学級の設置 を推進し、地域での特別支援教育の充実を図る。 ○特別支援整備事業	きょうがっこうきょういくぶ 教)学校教育部 きょういくすいしんか 教育推進課
		ねんどじっせき 25年度実績	
		とくべつしえんがっきゅうかいせつじょうきょう 特別支援学級開設状況 しょうがっこうこうこうがっきゅう ・小学校 18校 20学級 ・中学校 7校 8学級	
		ねんどよていみとお 26年度予定(見通し)	
とくべつしえんがっきゅうかいせつじょうきょう 特別支援学級開設状況 しょうがっこうこうこうがっきゅう ・小学校 18校 18学級 ・中学校 13校 16学級			
ばんごう 番号	じゅうてんとりくみめい 重点取組名	もくてき 目的	たんとうか 担当課
3	しりつこうとうようごがっこう 市立高等養護学校 における教育の充 実	しりつこうとうようごがっこう 市立高等養護学校において、社会的自立を目指した教育の充実に努めるとともに、就労促進を図るための教 育内容の見直しについて検討を進める。	きょうがっこうきょういくぶ 教)学校教育部 きょういくすいしんか 教育推進課
		ねんどじっせき 25年度実績	
		しりつほうめいこうとうようごがっこう 市立豊明高等養護学校の教育内容を見直し、同行に設置する産業科3学級のうち、1学級を流通・サービス課 とし、平成25年4月から開設し、作業内容の充実を図った。(これにより、同行に設置される学科とその学級数(1 学年)は、産業科2学級、家庭科1学級、クリーニング科1学級、木工科1学級、工業科1学級、流通・サービス科 1学級の6学科7学級となった。)	
		ねんどよていみとお 26年度予定(見通し)	
しりつほうめいこうとうようごがっこう 市立豊明高等養護学校において、社会的自立を目指した教育の充実に努めるとともに、就労促進を図るため の他の学科についても作業学習を含め、教育内容の見直しについて検討を引き続き進めます。			

基本施策4 卒業後の支援(再掲のみ)

分野6 雇用・就労

基本施策1 個々のニーズに対応した就労相談支援体制の充実

ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
1	しゅうろう そうだん しえん たいせい 就労相談支援体制 の充実(障がい者 就業・生活相談支 援事業)	しょう がいの ある 方 の 雇用 の 促進 と 就労 の 安定 を 図る ため、就業 や 日常生活 の 支援 を 行う と ともに、ハローワーク 等 の 関係 機関 と 連携 して、ジョブサポーター や 支援員 による 雇用 促進 ・ 職場 定着 支援 を 図る。	ほ しょう がい ほけん 保) 障がい保健 ふくし ぶしょう がい 福祉部 障がい ふくし か 福祉課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		いたく じぎょう しょ しょ じぶさぽーたー めい はいち ねんど みとうろく しゃ すう にん そうだん けんすう けん しゅうしよく むす 委託事業所4か所。ジョブサポーター3名配置。25年度未登録者数1,575人、相談件数29,868件、就職に結びつ いた件数156人。	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		じぶさぽーたー めいぞう けい めい はいち そうだん けんすう けん しゅうしよく むす けんすう にん ジョブサポーター1名増の計4名配置。相談件数29,000件、就職に結びついた件数180人。	
ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
2	しょう がい しゃ しゅうぎょう しえん 障がい者就業支援 事業	おほ きぎょう じょうほう こうかん ば ていきょう しょう しゃ しゅうしょく つどう しえん およ こよう そくしん はか より 多く の 企業 と の 情報 交換 の 場 を 提供 すること により、障がい者 の 就職 活動 の 支援 及び 雇用 促進 を 図る ため、 くに ほっかいどう ろうどう きょく さつぽろ けん こうきょうしよくぎょあんていしよ きょうさい ねん かい しょう しゃ しゅうしょくめんせつかい かいさい 国(北海道労働局、札幌圏の公共職業安定所)との共催により、年2回の「障がい者就職面接会」を開催	けい こよう すいしん ぶ 経) 雇用推進部 こよう すいしんか 雇用推進課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		だい かい へいせい ねん がつ にち かいさい 第1回 平成25年10月15日開催 さんか きぎょう すう しゃ さんか しょう しゃすう にん しゅうしょくしゃすう にん ・参加企業数 64社 ・参加障がい者数 400人 ・就職者数 60人 だい かい へいせい ねん がつ にち かいさい 第2回 平成26年2月27日開催 さんか きぎょう すう しゃ さんか しょう しゃすう にん しゅうしょくしゃすう にん ・参加企業数 29社 ・参加障がい者数 131人 ・就職者数 18人	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		だい かい へいせい ねん がつ にち かいさい よてい だい かい へいせい ねん がつ げじゆん かいさい よてい ・第1回 平成26年10月28日 開催予定 ・第2回 平成27年2月下旬 開催予定	

基本施策2 雇用の場の拡大(一般就労・福祉的就労)

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
1	しょう しょう 障がい者協働事業	しょうがいの者を5人以上雇用し、他の従業員からサポートを受けながらともに働くことにより、事業としての収益性を確保しつつ、障がい者の継続した雇用の場となる「障がい者協働事業」の運営経費に対する補助を行う。	ほしょうがいはけん 福祉部障がい 福祉課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		ほじょ たいしょう じぎょう しょう しょうがいの者 しょう しょうがいの者 補助対象事業所15か所。障害者雇用数88名。	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
2	しげん せんべつ せんたー 資源選別センター における雇用の場 の提供	ようき ほうそう はいきぶつ さいしげんか ほか ちいき ふくし しゃかい すいしん きよ 容器包装廃棄物の再資源化を図るにあたり、地域福祉社会の推進に寄与するため、「びん・缶・ペットボトル選別業務」従事者の一部に知的障がいのある方を雇用し、就労の場を提供する。	かん かんきょう じぎょう ぶ 環境事業部 ごみ減量推進 課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		ちてき しょう しゃ めい こよう 知的障がい者40名雇用	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
3	しゅうろう しえん きーびす 就労支援サービス の円滑な提供	72～76ページを参照	ほしょうがいはけん 福祉部障がい 福祉課

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
4	せいひん はんろ かくだい しえ 製品の販路拡大支 援	ちいき かつどう しえん せんたー とう うんえい きょうか ほか 地域活動支援センター等の運営強化を図るために、製品のレベルアップや運営面の指導等を行う。 また、障がいのある方が施設等で作った製品を販売する常設店舗として「元気ショップ」を設置運営し、製品の 購入を通じた市民の障害に対する理解促進と障がいのある方の工賃増額を目指す。	ほ しょう ほけん (保)障がい保健 ふくし ぶしょう 福祉部障がい ふくし か 福祉課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		げんき しょうぶ うりあげ せんえん らいきやくすう にん ・元気ショップ: 売上59,702千円、来客数112,158人 げんき しょうぶ うりあげ せんえん らいきやくすう にん ・元気ショップいこ～る: 売上24,924千円、来客数29,548人	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		げんき しょうぶ うりあげ せんえん らいきやくすう にん ・元気ショップ: 売上70,000千円、来客数140,000人 げんき しょうぶ うりあげ せんえん らいきやくすう にん ・元気ショップいこ～る: 売上27,500千円、来客数33,000人	
ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
5	はっちゅう きかい かくじゅう 発注機械の拡充、 じゅちゅうちようせい しえん 受注調整支援	しょう しゃ しせつ とう おこな せいそう いんさつ えきむ ていきょう きーびす ふう けいさぎょう みにかん きぎょう 障がい者施設等で行っている清掃・印刷などの役務提供サービスや封かんなどの軽作業について、民間企業 等への営業や、各施設への受注調整等を行うセンター機能を設置、運営し、障がいのある方の工賃向上を目指 す。	ほ しょう ほけん (保)障がい保健 ふくし ぶしょう 福祉部障がい ふくし か 福祉課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		じゅちゅう せいやく けんすう けん るいけい けん ・受注成約件数 834件(累計2,046件)	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		じゅちゅう せいやく けんすう けん るいけい けん ・受注成約件数 500件(累計2,546件)	

基本施策3 福祉施設から一般就労への移行推進

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみめい 重点取組名	もくてき 目的	たんとうか 担当課
1	しょうしゃしゅうろう 障がい者の就労・ こようたいりかい 雇用に対する理解 そくしんしょうしゃげん 促進(障がい者元 きすきるあつぷじぎよ 業)	<p>しょうかた いっぱんしゅうろう きかい かくほ しょうば ていちやくりつ たか しょうかた ふくし さーびす じぎょう 障がいのある方の一般就労の機会を確保し、職場定着率を高めるため、障がいのある方、福祉サービス事業 しょとく しゅうろうけい みんかん きぎょう とう たい じゅうじつ けんしゅう おこな しょうしゃ こよう すいしん はか 所(特に就労系)、民間企業等に対して、より充実した研修を行うなど、障がい者雇用の推進を図る。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>しゅうしよく むす にかた にんずう めい じっせきぶん あ めい かくとく きゅうじんしゃ すう しゃ ・就職に結びついた人数:12名(これまでの実績分も合わせると30名) ・獲得求人者数:44社</p> <p>しょうしゃむ せみなー かい しえん いん む せみなー かい きぎょうむ せみなー かい ・障がい者向けセミナー:11回 ・支援員向けセミナー:2回 ・企業向けセミナー:2回</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>しゅうしよく むす にかた にんずう めい じっせきぶん あ めい ・就職に結びついた人数:5名(これまでの実績分も合わせると30名)</p> <p>しょうしゃむ せみなー かい しえん いん む せみなー かい きぎょうむ せみなー かい ・障がい者向けセミナー:10回 ・支援員向けセミナー:8回 ・企業向けセミナー:4回</p>	ほしょうほけん 保)障がい保健 ふくしぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課
2	しゅうろういこうしえんさーびす 就労移行支援サー ていきょう ビスの提供	ページ 72～76ページを参照	ほしょうほけん 保)障がい保健 ふくしぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
3	しゅうろう む くんれん 就労に向けた訓練・ しゅうろうたいけん 就労体験	<small>さつぽろしやくしょ しない とくべつ しえん がっこう せいと う い しょくぼ じっしゅう しゅうろうたいけん きかい もう しゅうろう</small> 札幌市役所において、市内の特別支援学校から生徒を受け入れて、職場実習・就労体験の機会を設け、就労 <small>む しえん おこな</small> に向けた支援を行う。	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 ふくし ぶしょう 福祉部障がい ふくし か 福祉課
		<small>ねんど じっせき</small> 25年度実績	
		<small>しやくしょ かくく やくしょ きょういく いいんかい かんきょうきよく めいじっしゅううけいれ</small> 市役所、各区役所、教育委員会、環境局において47名実習受入。	
		<small>ねんど よてい みとお</small> 26年度予定(見通し)	
<small>しやくしょ およ かく くやくしょ どう めいじっしゅううけいれ よてい へいせい ねんど とくべつ しえん がっこう せいと しょくぼ じっしゅううけいれ じ</small> 市役所及び各区役所等において47名実習受入予定。平成24年度から「特別支援学校生徒の職場実習受入時 <small>ししん さくてい かくしょ じょうほうきょうゆう こうか けんしょう ふか たいせい けいぞく じっし</small> の指針」を策定し、また、各所の情報共有と効果検証を深める体制づくりを継続して実施している。			

分野7 情報・コミュニケーション
 基本施策1 情報バリアフリー化の推進

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
2	しょうがいのある方の 情報通信に関する 支援	<p>しょうがいのある方の情報通信技術の利用機会や活用能力の格差是正を図るための総合的なサービス拠点として、「障がい者ITサポートセンター」を設置し、自立と社会参加を促進することを目的に、ITに関する利用相談や情報提供、パソコン講習の開催、パソコンボランティア養成の養成及び派遣を行う。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>パソコンに関する相談件数 352件 ・パソコンボランティア件数 314件 ・パソコン講習受講数 98人</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>前年度同様、障がいのある方からパソコンに関する相談を受け、ボランティア派遣の調整を行う。また、パソコン講習会を延べ32回開催する。</p>	ほしょうがいほけん 保)障がい保健 ふくし ぶしょうがい 福祉部障がい ふくし か 福祉課
ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
3	せんきょ 選挙における支援	<p>1 障がい者の投票環境の向上のため、①札幌市議会議員選挙において、候補者を紹介した点字版の選挙のお知らせを関係世帯に配布し、②札幌市長選挙において、選挙公報全文を点訳した選挙のお知らせ及び音読した音声版(カセットテープ、デジター)の選挙のお知らせを関係世帯に配布している。</p> <p>2 また、投票所への各種対応(介添えを行う旨及び点字の候補者名簿、点字器、老眼鏡、文鎮等の常備)について、全投票所に案内ポスターを掲示するなどして周知している。</p> <p>3 平成27年度以降に執行される選挙においては、投票所内の投票関係の掲示物にふりがなを付し、投票環境の向上に努める。</p>	せんきょ かんり いいんか 選挙管理委員 い じむきょく 会事務局

		ねんど じっせき 25年度実績	
		<p>「目的」の2について、平成25年7月21日執行の参議院議員通常選挙において実施した。</p> <p>※「目的」の1については、札幌市長選挙及び札幌市議会議員選挙における内容であり、平成25年度は当該選挙が執行されなかった。</p>	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		平成26年度については執行予定の選挙はなく、平成27年度執行予定の札幌市長選挙及び札幌市議会議員選挙において実施する予定である。	
ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
4	かいぎ どう 会議等における配 りよ 慮	しょうがいのある方が参加する会議等においては、障がい種別に応じた情報提供やコミュニケーションに配慮するよう努める。	ほ しょう ぼけん (保)障がい保健 ふくし ぶしょう 福祉部障がい ふくし か 福祉課
		ねんど じっせき 25年度実績	
		しょうがい者施策推進審議会等の会議において、障がい特性に応じたコミュニケーション支援を実施。 障がいのある方の参加が見込まれた意見交換会等に、手話通訳者、要約筆記奉仕員を手配。	
		ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)	
		平成25年度と同内容を予定している。	

基本施策2 情報提供の充実

ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
2	さっぽろし こうしき ほむぺーじ 札幌市公式ホームページの運営管理	<p>しょうがいのある方も含めたあらゆる人が、ホームページから容易に情報を得られるよう、札幌市公式ホームページ全体の運営管理において、アクセシビリティのさらなる向上を図るとともに、各部局に対し分かりやすいページ作成の支援や助言を行う。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>しょうがいのある方も含めた誰にとっても使いやすく、親切なホームページを目指して、国が定めるアクセシビリティに関する指針であるJIS X 8341-3:2010を達成しているか外部業者による「アクセシビリティ検証」を実施。実施結果をもとにアクセシビリティについての職員向けマニュアル「ホームページガイドライン」の修正を行った。</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>へいせい ねんどまつ じえいあいえず えつくす じゅんきよ めざ ほむぺーじ うんよう システムのチェック項目のカスタマイズ等を実施予定。システムでチェックできない項目については、広報課で継続的なページチェックを行い、障がいのある方への配慮の重要性や、その実現手法等について、引き続き庁内への周知、徹底に努めていく。</p>	せいこうぶこうほう 政) 広報部 広報課
4	てんじ おんせい じよ 点字・音声による情報提供	<p>もじ じょうほうにゆうしゆ こんなん しかく しょうがいのある方のために点訳、音訳その他障がいのある方にわかりやすい方法により、広報さっぽろの情報など障がいのある方が地域生活をするうえで必要度の高い情報を定期的に提供とする。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>てんじ こうほう こえ でいじー ほん ・点字広報 ・声のさっぽろデージー版</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>へいせい ねんど どうよう とりく よてい 平成25年度と同様の取組みを予定。</p>	ほしょうほけん 保) 障がい保健 ふくしぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
5	さまざまなしょうはい 様々な障がい配 慮したじょうほうていきょう 慮した情報提供	<p>しょう ふくし かん ばんふれつと がいどぶくく わ ひょうげん ところ かんじ るび せん 障がい福祉に関するパンフレットやガイドブックなどについて、分かりやすい表現に心がけ、漢字へのルビ、専 もん ようご ちゅうしゃく おんせい よ あ そうち たいおう にじげん こーど つ よ くふう つと 門用語への注釈、音声読み上げ装置に対応した二次元コードを付けるなど、読みやすくする工夫に努める。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>しょう かた ふくし がいど しょう しゃ ぶらん さっし そうだん しえん じぎょうしょ がいどぶくく どう かんこうぶつ 障がいのある方の福祉ガイド、さっぽろ障がい者プラン冊子、相談支援事業所ガイドブック等の刊行物につい て、それぞれ可能な限り各種の障がい特性に配慮した内容とするよう努めた。</p> <p>また、あわ はったつしょう じゅうしよえんしんしょう じ しゃ どう とくてい しょう も かた かぞくとう む さっし どう 併せて発達障がいや重症心身障がい児(者)等、特定の障がいを持つ方とその家族等に向けた冊子等も 作成し、これらの方々に対する支援と理解促進を図った。</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>ねんど どうよう とりく じっし 25年度と同様の取組みを実施。</p>	ほしょうほけん 保)障がい保健 ふくしぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課
6	しょうがいふくし さーびす 障害福祉サービス じぎょうしよとうかん 事業所等に関する あじょうほうしょうかい 空き情報の紹介	<p>さっぽろ しなひ かくしょうがいふくし さーびす じぎょうしよ どう じ じぎょうしよ あ じょうほう けいさい ずいじ こうしん ほーむぺーじ かい 札幌市内の各障害福祉サービス事業所等が自事業所の空き情報を掲載し、随時更新できるホームページを開 せつ 設することにより、りようしゃ りようかのう じぎょうしよ さが さい じかん たんしゆく りべんせい こうじょう ほか 利用者を利用可能な事業所を探す際の時間を短縮し、利便性の向上を図る。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>へいせい ねん がつまつ じてん どうろくじぎょうしよすう けん 平成26年3月末時点の登録事業所数 2,923件 うち あ じょうほう にゅうりよくけんすう けん 内、空き情報の入力件数 985件(33.0%)</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>へいせい ねんど どうよう とりく よてい 平成25年度と同様の取組みを予定。</p>	ほしょうほけん 保)障がい保健 ふくしぶしょう 福祉部障がい ふくしか 福祉課

基本施策3 コミュニケーション支援体制の充実

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名		たんとう か 担当課
1	こみゆにけーしょん コミュニケーション しえん じぎょう とう えんかつ 支援事業等の円滑 ていきょう な提供	72～76ページを参照	ほ しょう ほけん 保)障がい保健 ふくし ぶしょう 福祉部障がい ふくし か 福祉課
ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
2	ちようかくしやう しや たい 聴覚障がい者を対 しょう しょうひ せいかつ 象とした消費生活 そうだん 相談	<p>ちようかくしやう かた しょうひ せいかつ そうだん おとず ばあい てれび でんわ りよう しゆわ つうやくしや かい そうだん おこな 聴覚障がいのある方が消費生活相談に訪れた場合に、テレビ電話を利用し手話通訳者を介して相談を行うこ とで、迅速な対応を図ります。</p> <p>ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>ほ しょう ふくし か どうにゆう しゆわ そうだん しすてむ く さつぽろ ちようかくしやうがいしやきようかい さんか ちようかく しょう 保)障がい福祉課で導入している手話相談システム(区⇔札幌聴覚障害者協会)に参加し、聴覚に障がいのあ る方が消費生活相談に訪れた場合に、テレビ電話を利用し、札幌聴覚障害者協会と繋ぎ、手話通訳者を介して しょうひ せいかつ そうだん おこな 消費生活相談を行う。</p> <p>しゆわ そうだん しすてむ かつよう しょうひ せいかつ そうだん じゆり けんすう けん 手話相談システムを活用した消費生活相談受理件数:1件</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>ねんど どう ないよう よてい 25年度と同内容を予定</p>	し しみん せいかつ ぶ 市)市民生活部 しょうひしや せんたー 消費者センター

分野8 スポーツ・文化

基本施策1 スポーツ・文化芸術活動・生涯学習活動に対する支援

番号	重点取組名	目的	担当課
1	障がい者スポーツ大会の開催	<p>障がいのある方がスポーツを通じて体力の維持、増進、機能回復を図り、社会参加の推進と市民の障がいのある方に対する理解促進を目的とする。</p> <p>・陸上競技 ・卓球 ・水泳 ・アーチェリー ・ボウリング ・フライングディスク ・バスケットボールの開催。</p> <p>25年度実績</p> <p>5月13日～6月3日の4日間開催(競技は目的欄と同様)</p> <p>26年度予定(見通し)</p> <p>5月11日～6月1日の4日間開催(実施済)(競技は目的欄と同様)</p>	<p>障がい保健福祉部障がい福祉課</p>
2	既存体育施設のバリアフリー化の推進	<p>障がいのある方が広く気軽にスポーツ施設を利用できるようにするため、車いす対応エレベーターの設置及び身障者用多目的トイレへの改修等を行う。</p> <p>25年度実績</p> <p>実績なし</p> <p>26年度予定(見通し)</p> <p>平成26年度は、施設修繕の一環として中島体育センターの玄関扉を一部自動ドア化する。平成27年度以降についても各施設の利用動向をみながら検討する。</p>	<p>スポーツ部施設課</p>

ばんごう 番号	じゅうてん とりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんとう か 担当課
3	さっぽろ市民カレッジ	<p>＜目的＞総合的、継続的な学習機会を市民に提供するとともに、学習成果が評価され、社会に生かされる仕組みを作ることにより、市民の自主的な学びや社会参加を支援し、本市のまちづくりの促進を目指す。</p> <p>＜内容＞市民の多様な学習ニーズに応えるため、年3期(春・夏・秋、冬期)において、ボランティアや市民活動、まちづくり等を促進する「市民活動系」と職業能力の向上や産業育成・活性化を促進する「産業・ビジネス系」を柱に、「文化・教養系」を加えた体系的な学習プログラムを提供する。なお、地域における学習機会の提供として、市民が講座を企画・運営する「ご近所先生企画講座」や、市立札幌大通高校を会場に高校生と市民が共に学ぶ「学社融合講座」についても、さっぽろ市民カレッジとして実施している。</p> <p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p> <p>・市民活動系:36講座 505名 ・産業・ビジネス系:32講座 343名 ・文化・教養系:249講座 3,990名 計:317講座 4,138名</p> <p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>・市民活動系:35講座 ・産業・ビジネス系:35講座 ・文化・教養系:230講座 計:300講座</p>	きょうしやうがいがくしやうぶ 教)生涯学習部 しやうがいがくしやうすいしん 生涯学習推進 か 課
4	文化芸術活動に対する支援	<p>パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)やサッポロ・シティ・ジャズ、さっぽろアートステージなどの各種イベントを開催するほか、文化芸術施設や500m美術館などの管理運営を行い、市民が文化芸術に触れる機会の充実を図っている。</p> <p>また、文化芸術活動団体への助成や、文化活動練習会場学校開放事業などにより、文化芸術活動に対する支援を行っている。</p>	かん ぶんかぶ しみん 観)文化市民 ぶんか か 文化課

		<p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p> <p> <small>ぱしふいつく みゆーじつく ふえすていばる びーえむえふ さっぽろ してい じゃず あーとすてーじ かくしゅ い</small> ・パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)、サっぽろ・シティ・ジャズ、さっぽろアートステージなどの各種イ <small>べんと かいさい</small> ベントの開催 </p> <p> <small>ぶんか げいじゆつしせつ めーとあゆつかん かんり うんえい ぶんか げいじゆつかつどう だんたい じよせい</small> ・文化芸術施設や500m美術館などの管理運営 ・文化芸術活動団体への助成 </p> <p> <small>ぶんか かつどうれんしゆかいじょうがっこう かいほう じぎょう じっし</small> ・文化活動練習会場学校開放事業の実施 など </p>	
		<p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p>	
		<p>ねんど どう ないよう よてい 25年度と同内容を予定。</p>	
ばんごう 番号	じゆうてん とりくみ めい 重点取組名	<p style="text-align: center;">もくてき 目的</p>	<p style="text-align: center;">たんどう か 担当課</p>
5	<p>しょう 障がいのある方を しえん 支援する読書サー どくしょ きーびす ビス等の検討</p>	<p> <small>しんたいしやう はったつしやう さまざま しやう かつ しえん どんくしょ きーびす としよかん しせつ かつ</small> 身体障がいや発達障がいなど、様々な障がいのある方を支援するための読書サービスや図書館施設のあり方 <small>けんどう おこな</small> について検討を行う。 </p>	<p>きょう ちゆうおう としよかん 教)中央図書館</p>
		<p style="text-align: center;">ねんど じっせき 25年度実績</p> <p> <small>ぞうしょ けんさく しすてむ こうしん あ しやう しや こうれいしや たいおう よ あ そふと てきすと よ あ きの</small> ・蔵書検索システムの更新に合わせて、障がい者・高齢者に対応した読み上げソフトによるテキスト読み上げ機 <small>う もじ かくだい きのう じえいあいえず えつくす じゆんきよ ふよ けんどう</small> 能や文字拡大機能を付与することを検討。 </p> <p> <small>しかく しょう しや きーびす じゆうじつ む しかく しょう しや じようほう せんたー いけん こうかん</small> ・視覚障がい者へのサービス充実に向け、視覚障がい者情報センターと意見交換。 </p>	
		<p style="text-align: center;">ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p>	
		<p> <small>でんし しよせき かしだし きーびす かいし しやう しや こうれいしや たいおう よ あ そふと てきすと よ あ</small> 電子書籍貸出サービスの開始にあわせて、障がい者、高齢者に対応した読み上げソフトによるテキスト読み上 <small>きのう もじ かくだい きのう ふよ けんどう</small> げ機能や文字拡大機能を付与することを検討。 </p> <p> <small>しかく しょう しや む こんてんつ じゆうじつ む しかく しょう しや じようほう せんたー いけん こうかん</small> 視覚障がい者向けコンテンツ充実に向け、視覚障がい者情報センターと意見交換。 </p>	

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみ めい 重点取組名	もくてき 目的	たんどう か 担当課
6	ちてき しょう しゃ 知的障がい者のた め成人学級事業	<p>とくべつ しえん がっこうまた ちゅうがっこう とくべつ しえん がっきゅう しゅうりょう しゃかい さんか 特別支援学校又は中学校の特別支援学級などを修了し、社会参加している、またはしようとする者を対象に、 いっぱん しゃかい ちしき しゅうとく たいりよく にんげんかんけい どう しゅうだんせいかつ たいけん ぼ つう しゃかい せいかつ たいおう 一般社会知識の習得や体力づくり、人間関係等、集団生活や体験の場を通じて社会生活によりよく対応できる にんげんけいせい めざ じつせいかつ そく がくしゅう おこな 人間形成を目指し、実生活に即した学習を行う。</p> <p>ねんど じつせき 25年度実績</p> <p>しゃだん ほうじん さつぼろし いくせいかい とらい せいねんがっきゅう じっし かいすう かい ①社団法人札幌市てをつなぐ育成会トライ青年学級 実施回数50回 さつぼろし ほうめい こうどう ようご がっこう さつぼろ とえ びら せいじんがっきゅう じっし かいすう かい ②札幌市豊明高等養護学校札幌トエ・ピラ成人学級 実施回数9回</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>しゃだん ほうじん さつぼろし いくせいかい とらい せいねんがっきゅう じっし かいすう かい ①社団法人札幌市てをつなぐ育成会トライ青年学級 実施回数50回 さつぼろし ほうめい こうどう ようご がっこう さつぼろ とえ びら せいじんがっきゅう じっし かいすう かい ②札幌市豊明高等養護学校札幌トエ・ピラ成人学級 実施回数11回</p>	きょう しょうがいがくしゅう ぶ 教)生涯学習部 しょうがいがくしゅうすいしん 生涯学習推進 か 課
7	とくべつ しえん がっこう ちい 特別支援学校・地 域連携事業	<p>もくてき 目的</p> <p>がっこう きゅうぎょうび とくべつ しえん がっこう がっこう しせつ かつどう じどう せいと とくせい おう かつどう うなが ば ていきょう 学校休業日に特別支援学校の学校施設を活用し、児童・生徒の特性に応じた活動を促す場を提供することを もくてき かくしゅ きょうじ かいさい ほらんていあぐるーぶ こうりゅうどう おこな 目的として、各種行事の開催やボランティアグループとの交流等を行う。</p> <p>ねんど じつせき 25年度実績</p> <p>じっし かいすう かい 実施回数 5回</p> <p>ねんど よてい みとお 26年度予定(見通し)</p> <p>じっし かいすう かい 実施回数 5回</p>	きょう しょうがいがくしゅう ぶ 教)生涯学習部 しょうがいがくしゅうすいしん 生涯学習推進 か 課

ばんごう 番号	じゅうてんとりくみめい 重点取組名	もくてき 目的	たんとうか 担当課
8	さっぽろしけんこうせ 札幌市健康づくりセ ンターの利用促進	<p>しょうがいしゃけんこうとくきかいていきょう さっぽろしけんこうせんたーしょうかいしせつりょううなが 障がい者が健康づくりに取り組む機会を提供するため、札幌市健康づくりセンターを紹介して施設利用を促す。</p> <p>しょうがいしゃしせつりょうげんめんせいどりょうかんきょうとどのうんどうしどういんりがくりょうほうし 障がい者の施設利用においては、減免制度によって利用しやすい環境を整え、運動指導員や理学療法士によ</p> <p>けんこうしえんおこな る健康づくりの支援を行う。</p> <p>ねんどじっせき 25年度実績</p> <p>ねんどりょうそくしんとりくかいし 26年度から利用促進の取組みを開始。</p> <p>ねんどよていみとお 26年度予定(見通し)</p> <p>ねんかんのりょうしやすうにんていどみこ 年間の延べ利用者数は7,800人程度の見込み</p>	ほほけんじょけんこう (保)保健所健康 きかくか 企画課

しょう 障がい福祉計画 サービス見込量一覧(訪問系、日中活動系、居住系及び相談支援)

サービス種別		たんい 単位	だい き けいかく 第3期計画						
			わんど 24年度		わんど 25年度		わんど 26年度		
			けいかく 計画	じっせき 実績	けいかく 計画	じっせき 実績	けいかく 計画	じっせき 実績	
ほうもんけい 訪問系	きたく かいご 居宅介護	りよう ものかず 利用者数	3,130	3,112	3,500	3,239	3,910		
		じかん つき 時間/月	65,410	61,654	71,550	64,083	79,280		
	じゅうど ほうもん かいご 重度訪問介護	りよう ものかず 利用者数	270	270	290	292	310		
		じかん つき 時間/月	58,020	61,891	62,100	71,981	65,400		
	じゅうど しょうがいしゃ どうほうかつ しえん 重度障害者等包括支援	りよう ものかず 利用者数	5	1	10	1	15		
		じかん つき 時間/月	2,200	638	4,400	69	6,600		
	こうどう えんご 行動援護	りよう ものかず 利用者数	390	381	450	549	520		
		じかん つき 時間/月	6,840	6,819	7,880	9,647	9,000		
	どうこう えんご 同行援護	りよう ものかず 利用者数	400	399	410	426	420		
		じかん つき 時間/月	7,900	7,932	8,100	8,559	8,300		
	にっちゅうかつどうけい 日中活動系	りょうよう かいご 療養介護	りよう ものかず 利用者数	330	297	330	298	330	
			せいにかつ かいご 生活介護	りよう ものかず 利用者数	4,440	4,411	4,670	4,538	4,900
じりつ くんれん きのう くんれん 自立訓練(機能訓練)		にんにち つき 人日/月	84,360	85,360	88,730	88,247	93,100		
		りよう ものかず 利用者数	10	6	10	1	10		
じりつ くんれん せいにかつ くんれん 自立訓練(生活訓練)		にんにち つき 人日/月	220	130	220	31	220		
		りよう ものかず 利用者数	130	159	140	152	160		
じゅうろう いこう しえん 就労移行支援		にんにち つき 人日/月	2,170	3,457	2,340	2,318	2,670		
		りよう ものかず 利用者数	430	540	470	630	510		
じゅうろうけいぞく しえん がた 就労継続支援(A型)		にんにち つき 人日/月	7,960	9,588	8,700	11,138	9,400		
		りよう ものかず 利用者数	910	1,005	1,000	1,393	1,080		
じゅうろうけいぞく しえん がた 就労継続支援(B型)		にんにち つき 人日/月	17,100	20,106	18,800	27,573	20,300		
		りよう ものかず 利用者数	2,680	3,199	2,920	3,677	3,160		
たんき にゅうしょ 短期入所		にんにち つき 人日/月	46,100	55,784	50,220	63,259	54,350		
		りよう ものかず 利用者数	570	543	630	591	690		
			にんにち つき 人日/月	4,550	4,328	5,030	4,573	5,510	

しょう 障害がい福祉計画 サービス見込量一覧(訪問系、日中活動系、居住系及び相談支援)

サービス種別		たんい 単位	だい き けいかく 第3期計画					
			わんど 24年度		わんど 25年度		わんど 26年度	
			けいかく 計画	じっせき 実績	けいかく 計画	じっせき 実績	けいかく 計画	じっせき 実績
居住系	きょうどうせいいかつ きょうどうせいいかつ 共同生活介護・共同生活	にん つき 人/月	1,940	2,029	2,220	2,201	2,500	
	しせつ にゆうしよしえん 施設入所支援	にん つき 人/月	2,200	2,180	2,150	2,159	2,100	
	きゆきいけい りよう 旧体系利用	にん つき 人/月	/	/	/	/	/	/
相談系	けいかく そうだん しえん 計画相談支援	りよう ものかず 利用者数	910	163	2,050	218	3,800	
		にん つき 人/月	/	/	/	/	/	/
	ちいき そうだん しえん 地域相談支援							
	ちいき いこう しえん 地域移行支援	りよう ものかず 利用者数	80	11	80	4	80	
	ちいき ていちゃくしえん 地域定着支援	りよう ものかず 利用者数	15	15	15	16	15	
児童福祉法に規定するサービス	じどう はったつ しえん 児童発達支援	りよう しゃすう 利用者数	/	1,920	/	2,104		
		にん ひ つき 人日/月	/	20,474	/	21,975		
	いりようがた じどう はったつ しえん 医療型児童発達支援	りよう しゃすう 利用者数	/	39	/	63		
		にん ひ つき 人日/月	/	717	/	512		
	ほうかご とう でいきーびす 放課後等デイサービス	りよう しゃすう 利用者数	/	1,834	/	2,383		
		にん ひ つき 人日/月	/	15,932	/	22,815		
	ほいく しょうほうもん しえん 保育所等訪問支援	りよう しゃすう 利用者数	/	18	/	33		
	にん ひ つき 人日/月	/	19	/	33			
	しょう じ そうだん しえん 障がい児相談支援	にん つき 人/月	/	/	/	47		

かく わんど がつまつ すうち けいじよう
各年度の3月末の数値を計上している。

しょう ふくし けいかく さーびす みこみ りょういちらん ちいき せいかつ しえん じぎょう ひつす じぎょう
障がい福祉計画 サービス見込量一覽(地域生活支援事業 必須事業)

サービス種別		たんい 単位	だい きけいかく 第3期計画					
			ねんど 24年度		ねんど 25年度		ねんど 26年度	
			けいかく 計画	じっせき 実績	けいかく 計画	じっせき 実績	けいかく 計画	じっせき 実績
そうだん しえん じぎょう 相談支援事業								
そうだん しえん じぎょう 相談支援事業								
しょう しゃ そうだん しえん じぎょう 障がい者相談支援事業		かしょ すう 箇所数	18	18	19	19	20	
しょう じ どうりょういく しえん じぎょう 障がい児等療育支援事業		かしょ すう 箇所数	6	6	6	5	6	
ちいき じりつ しえん きょうぎかい 地域自立支援協議会		かしょ すう 箇所数	1	1	1	1	1	
きかん そうだん しえん せんたー 基幹相談支援センター		かしょ すう 箇所数		0	1	1	1	
じゅうたくにゆうきどう しえん じぎょう 住宅入居等支援事業		かしょ すう 箇所数	19	18	20	19	21	
せいねんこうけん せいど りょう しえん じぎょう 成年後見制度利用支援事業		かしょ すう 箇所数	1	1	1	1	1	
こみゆにけーしよん しえん じぎょう コミュニケーション支援事業								
しゅわ つうやくしゃ はけん じぎょう 手話通訳者派遣事業		りょう にんずう 利用人数	530	495	540	432	550	
		の にんずう 延べ人数	6,340	5,836	6,540	5,084	6,750	
手話通訳者設置事業		かしょ すう 箇所数	65	58	65	62	65	
		つうやくしゃすう 通訳者数	11	11	11	10	11	
ようやく ひつき しゃ はけん じぎょう 要約筆記者派遣事業		りょう にんずう 利用人数	80	83	80	75	80	
		の にんずう 延べ人数	830	842	830	834	830	
にちじょうせいいかつ ようぐ きゅうふ じぎょう 日常生活用具給付事業								
かいご くんれん しえん ようぐ 介護・訓練支援用具		きゅうふ けんすう 給付件数	178	134	180	154	130	
じりつ せいいかつ しえん ようぐ 自立生活支援用具		きゅうふ けんすう 給付件数	931	901	790	824	800	
ざいたく りょうごなど しえん ようぐ 在宅療護等支援用具		きゅうふ けんすう 給付件数	300	415	305	475	310	
じょうほう いし そつう しえん ようぐ 情報・意思疎通支援用具		きゅうふ けんすう 給付件数	407	392	375	446	380	
はいせつかんり しえん ようぐ 排泄管理支援用具		きゅうふ けんすう 給付件数	28,250	29,971	28,530	30,650	28,810	
きょたく せいいかつ どうさ ほじょ ようぐ 居宅生活動作補助用具		きゅうふ けんすう 給付件数	100	104	101	99	102	
いどう しえん 移動支援								
こべつ しえんかた 個別支援型		かしょ すう 箇所数	385	396	400	404	415	
		にんずう 人数	2,990	3,063	3,050	3,187	3,100	
		の じかんすう 延べ時間数	444,270	351,923	452,920	367,133	461,730	
しゃりょう いそう がた 車両移送型		の にんずう 延べ人数	6,400	6,327	6,400	7,204	6,400	

しょう ふうし けいかく さーびす みこみ りょういちらん ちいき せいかつ しえん じぎょう ひつす じぎょう
 障がい福祉計画 サービス見込量一覧(地域生活支援事業 必須事業)

サービス種別		たんい 単位	だい きけいかく 第3期計画						
			ねんど 24年度		ねんど 25年度		ねんど 26年度		
			けいかく 計画	じっせき 実績	けいかく 計画	じっせき 実績	けいかく 計画	じっせき 実績	
ちいき かつどう しえん せんたー 地域活動支援センター									
きそてき じぎょう 基礎的事業	かしよ すう 箇所数	68	61	63	54	58			
	りよう にんずう 利用人数	750	726	700	656	650			
きこのう きょうか じぎょう 機能強化事業	かしよ すう 箇所数	59	45	54	41	49			
ふうし ほーむ じぎょう 福祉ホーム事業	ていいん 定員	45	42	45	42	45			
にゆうよく さーびす じぎょう 入浴サービス事業	りよう にんずう 利用人数	130	124	130	123	130			
しせつ ほうもん (施設・訪問)	の にんずう 延べ人数	3,970	3,864	3,970	3,386	3,970			
きゆんたいしやうがいしや じりつ しえん じぎょう りようしや 旧身体障害者自立支援事業利用者	りよう にんずう 利用人数	6	6	6	6	6			
しえん じ じぎょう しんたいしやうがいしや 支援時事業(H19までは、身体障害者									
じりつ しえん じぎょう 自立支援事業)									
せいかつ しえん じぎょう 生活支援事業									
せいかつくんれんどう じぎょう 生活訓練等事業									
ちやうかくしやう しやしゃかいせいかつきやうしつ 聴覚障がい者社会生活教室	の にんずう 延べ人数	1,100	975	1,100	945	1,100			
かいさい じぎょう 開催事業									
おすとめいと しやかいできおうくんれんじぎよ オストメイト社会適応訓練事	の にんずう 延べ人数	300	178	300	228	300			
う 業									
おんせい きのう くんれん じぎょう 音声機能訓練事業	の にんずう 延べ人数	800	733	800	661	800			
てんじ そくじ じやうほう じぎよ 点字即時情報ネットワーク事	の にんずう 延べ人数	4,900	5,236	4,900	5,413	4,900			
う 業									
ちゆうとしつめいしやしゃかいできおうくんれんじぎよ 中途失明者社会適応訓練事	の にんずう 延べ人数	1,200	1,060	1,200	1,262	1,200			
う 業									
にっちゆういちじ しえん じぎょう 日中一時支援事業	りよう にんずう 利用人数	860	914	900	871	940			
	の にんずう 延べ人数	21,310	26,765	22,300	28,095	23,340			
しやかい さんか そくしん じぎょう 社会参加促進事業									
すぽーつ れくりえーしょん きやうしつか スポーツ・レクリエーション教室開	の にんずう 延べ人数	1,100	671	1,100	501	1,100			
いさばう じぎょう 催等事業									
てんじ こえ こうほうとう はっこう じぎょう 点字・声の広報等発行事業	りよう にんずう 利用人数	860	670	860	690	860			

しょう ふくし けいかく さーびす みこみ りょういちらん ちいき せいかつ しえん じぎょう ひつす じぎょう
 障がい福祉計画 サービス見込量一覧(地域生活支援事業 必須事業)

サービス種別		たんい 単位	だい きけいかく 第3期計画					
			ねんど 24年度		ねんど 25年度		ねんど 26年度	
			けいかく 計画	じっせき 実績	けいかく 計画	じっせき 実績	けいかく 計画	じっせき 実績
ほうしいん ようせいけんしゆじぎょう 奉仕員養成研修事業								
	しゆわ ほうしいん ようせい じぎょう 手話奉仕員養成事業	にんずう 人数	420	261	420	241	420	
	ようやく ひつき しゃようせい じぎょう 要約筆記者養成事業	にんずう 人数	50	5	50	62	50	
	てんやく ほうしいん ようせい じぎょう 点訳奉仕員養成事業	の にんずう 延べ人数	3,000	304	3,000		3,000	
	ろうどく ほうしいん ようせい じぎょう 朗読奉仕員養成事業	の にんずう 延べ人数	1,000	0	1,000		1,000	
じどうしゃ うんてんめんきょしゆとく かいぞう ほじよ 自動車運転免許取得・改造補助 じぎょう 事業		りよう にんずう 利用人数	55	82	55	62	55	
た しやかい きんか そくしん じぎょう その他社会参加促進事業								
	しょうがしや そろだん うんえい じぎょう 障害者あんしん相談運営事 業	かしょ すう 箇所数	1	1	1	1	1	
	しょう しゃ さぼーとせんたー 障がい者ITサポートセンター うんえい じぎょう 運営事業	かしょ すう 箇所数	1	1	1	1	1	
	かみ さーびす じぎょう 紙おむつサービス事業	りよう にんずう 利用人数	1,430	1,471	1,490	1,506	1,540	
		の にんずう 延べ人数	17,180	17,164	17,820	17,776	18,480	
	しんたいしょうがいしゃ ふくし でんわ せつち じぎょう 身体障害者福祉電話設置事 業	りよう にんずう 利用人数	50	47	45	40	40	
	もう しゃ つうやく がいどへるぱー 盲ろう者通訳・ガイドヘルパー はけん じぎょう 派遣事業	りよう にんずう 利用人数	20	15	21	14	22	
はったつしょうがいしゃ しえん せんたー うんえい じぎょう 発達障害者支援センター運営事業		かしょ すう 箇所数	1	1	1	1	1	